

# LIXIL

INAX

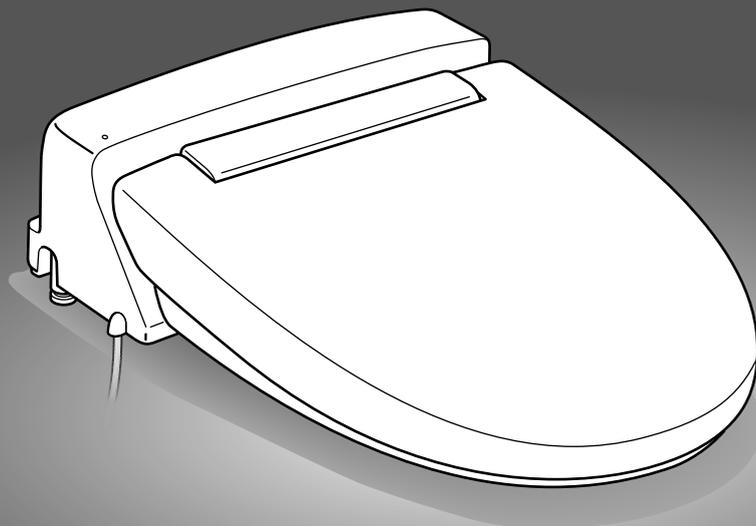
Shower toilet

## 取扱説明書 | 保証書別添 |

# シャワートイレ

USシリーズ | CW-US221-NE型, CW-US220-NE型, CW-US221Q-NE型  
CW-US211-NE型, CW-US210-NE型, CW-US221-NEBC型

シャワートイレは、高齢の方、お体の不自由な方、ご病気の方、小さなお子さまも、おひとりでご使用になるものです。しかも肌に直接触れます。万が一の事故を未然に防ぎ、安全に、快適にお使いいただくために、必ずこの「取扱説明書」をよくご覧ください。



この度は当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。お読みになった後もすぐ取り出せる場所に、大切に保管してください。

### ❖ 安全上のご注意・必ずお守りください

5～8ページに示した警告と注意は、状況によって重大な事故に結びつく恐れがあります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。転居される場合、次に入居される方にこの説明書をお渡しください。

★工事店様へ 貴店名ならびに取付日を同梱の保証書にご記入の上、お客さまへお渡しください。



袋: PE

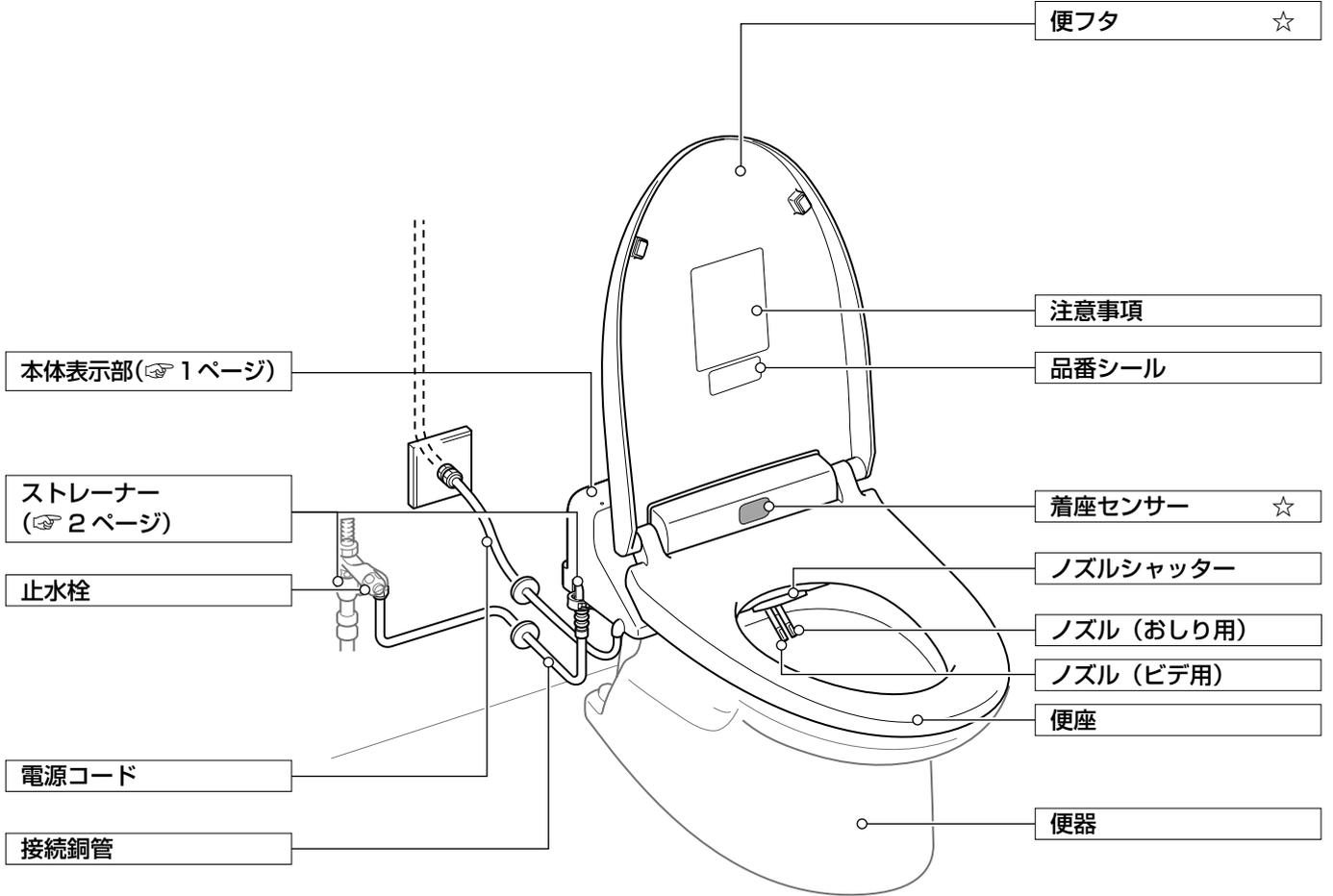


# 各部のなまえ

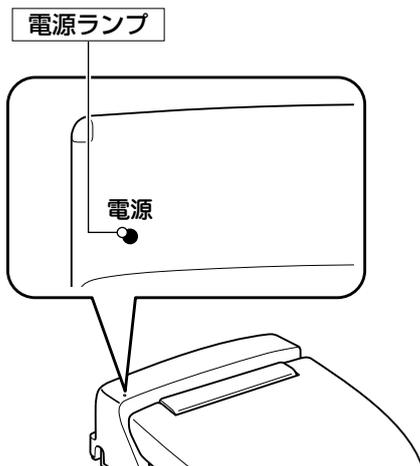
最初にお読みください

## 全体図

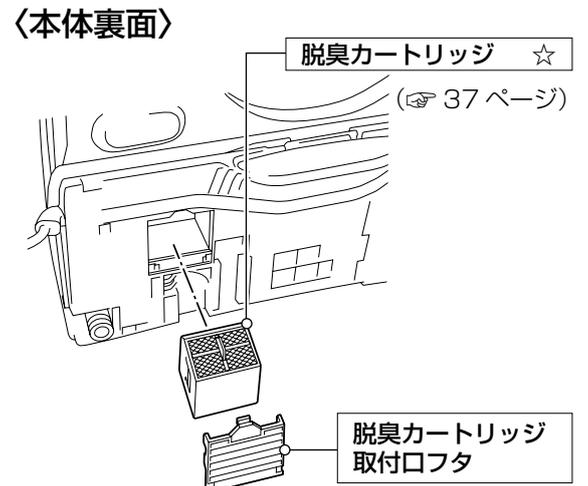
※機種によっては、一部機能（☆印付）がない場合があります。



## 本体表示部

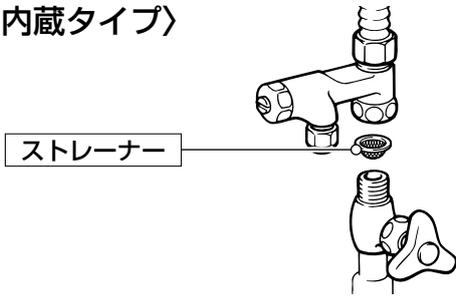


## 脱臭カートリッジ ☆

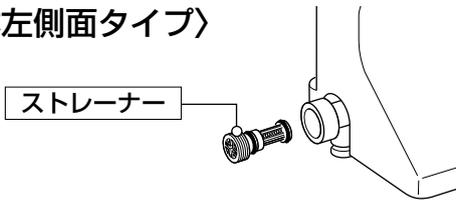


## ストレーナー

### 〈配管内蔵タイプ〉



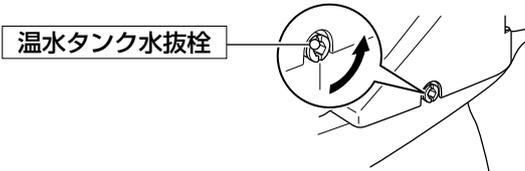
### 〈本体左側面タイプ〉



※ ストレーナーは、水道水内の異物を除去します。  
 ※ ストレーナーを外すときは、必ず元の止水栓を閉めてから外してください。  
 外すときは少量の水がこぼれますので、洗面器などを下に置いてください。  
 (☞ 34、35 ページ)

## 温水タンク水抜栓

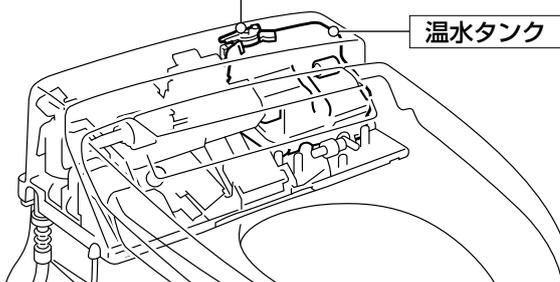
### 〈本体向かって右側面〉



※ 温水タンク水抜栓は、温水タンク内の水を抜くときに外します。  
 (☞ 38 ページ)

## 負圧破壊装置 (バキュームブレーカー)

負圧破壊装置  
(バキュームブレーカー)



※ バキュームブレーカーは、本体に内蔵されています。また、定期的な点検が必要です。  
 (☞ 46 ページ)

## 目次

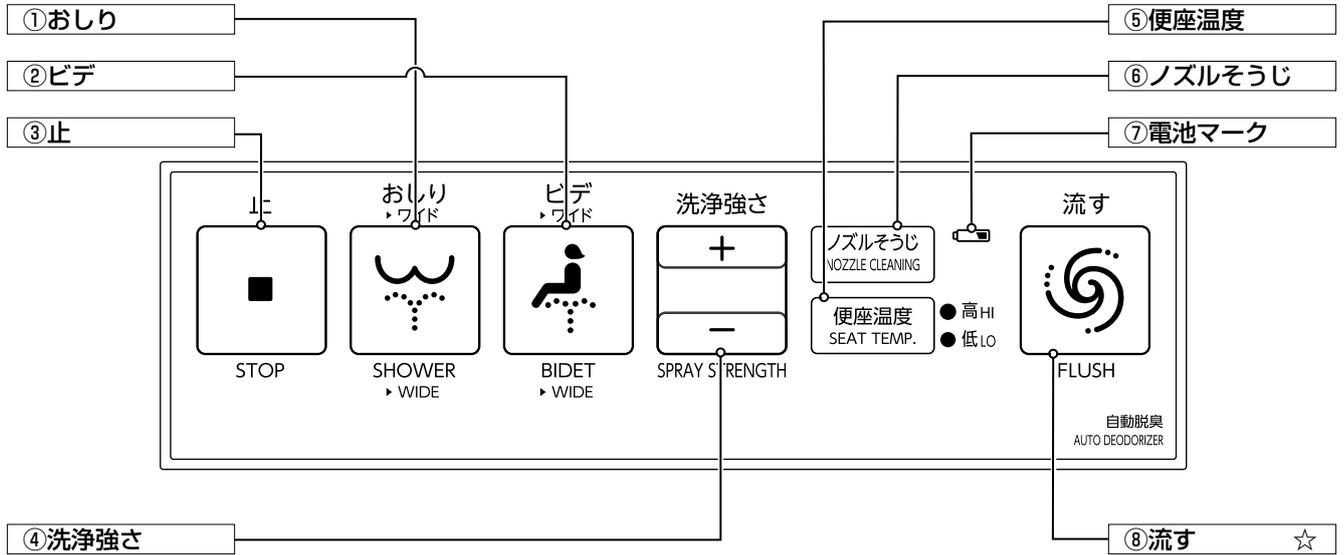
■最初にお読みください	
○各部のなまえ	1
■必ずお読みください	
○安全上のご注意	警告 5 注意 7
■故障を防ぐためのご注意	
○お取り扱い上のご注意	9
■ご使用方法	
○ご使用前の準備と確認	①止水栓は開いていますか? 11 ②電源とアース線を確認します 11 ③おしり洗浄のシャワーは出ますか? 12 ④温水(シャワー)の確認 13 ⑤便座温度を調節 13
○一般的な使い方	①便座に座ると脱臭が作動する(自動) 14 ②シャワーで洗う 15 ③便器を洗浄する 17
■便利な使い方	
○節電	18
○もっと快適に	洗浄強さをさらに強くするとき 19 暖房便座を使用しないとき 19 お買い上げ時の設定に戻す 20 変更した設定の記憶について 20
■知っておけば便利で安心	
○知っておいていただきたいこと	21
○こんなときは	22
□お掃除・お手入れ方法	23
■故障かな?と思ったら	
○修理を依頼する前に	41
■安全・安心にお使いいただくために	45
■アフターサービス	49
■別売品のご案内	52
■仕様	53
■LIXIL お客さま窓口	裏面



# 各部のなまえ

## 壁リモコン

※機種によっては、一部機能（☆印付）がない場合があります。



(参考)  
●リモコンの表示ランプはボタン操作後数秒で消灯します。

- |   |  |
|---|--|
| ① 【おしり】 ..... (☞ 15 ページ)<br>●おしり洗浄のときに。                   | ⑤ 【便座温度】 ..... (☞ 13 ページ)<br>●便座温度の調節に。      |
| ② 【ビデ】 ..... (☞ 16 ページ)<br>●ビデ洗浄のときに。                     | ⑥ 【ノズルそうじ】 ..... (☞ 27 ページ)<br>●ノズルの掃除に。     |
| ③ 【止】 ..... (☞ 15/16 ページ)<br>●おしり洗浄・ビデ洗浄を止めるときに。          | ⑦ 【電池マーク】 ..... (☞ 36 ページ)<br>●リモコン電池の交換を案内。 |
| ④ 【洗浄強さ】 ..... (☞ 15/16 ページ)<br>●おしり洗浄やビデ洗浄の洗浄強さを調節するときに。 | ⑧ 【流す】 ..... (☞ 17 ページ)<br>●便器の洗浄に。          |

## 保有機能一覧 (あり：○、なし：-)

品番	CW-US221-NE *1 CW-US220-NE	CW-US221Q-NE	CW-US211-NE *1 CW-US210-NE	CW-US221-NEBC
おしり・ビデ洗浄	○	○	○	○
着座センサー	○	○	-	○
リモコン便器洗浄 *2	-	○	-	-
パワー脱臭	1モード	1モード	-	1モード
キレイ便座	○	○	○	○
便フタ	○	○	○	-
漏電保護機能付電源コード (プラグ)	-	-	-	○
便フタワンタッチ着脱	○	○	○	-
スーパー節電	○	○	-	-

※品番は、便フタ裏または製品本体の品番シール (☞ 1 ページ) に記載されています。お持ちの機能をご確認ください。  
\* 1 US220 型、US210 型は、旧式の便器にも取付けできるように、通常の商品よりも小さい便座 (小型便座) を採用しています。  
\* 2 リモコン便器洗浄は、特定の便器との組合せでのみご使用いただける機能です。

最初にお読みください

# Shower toilet

最初にお読みください



# 安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく恐れがあります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

警告
この表示を守らず誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う恐れが想定される内容を示します。

注意
この表示を守らず誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負うまたは物的損害のみが発生する恐れが想定される内容を示します。

必ずお読みください

## 警告



ぬれ手禁止

ぬれた手で  
漏電遮断器を「入」「切」しない。  
※ 感電の恐れがあります。



アース接続

アース線、漏電遮断器を  
取り付け。

- ※ 故障や漏電時に、感電などの原因になります。
- ※ アース線、漏電遮断器の取付けは、電気工事店にご相談ください。



水かけ禁止

シャワートイレ本体や  
電源プラグに水や洗剤を  
かけない。  
※ 感電・火災の原因になります。



指示実行

シャワートイレ本体、電源プラグや  
コードが故障（異音・異臭・発煙・  
高温・割れ・漏水）した場合、  
ただちに漏電遮断器を「切」にし、  
止水栓を閉め、修理を依頼し、  
故障したまま使用しない。  
※ 感電・火災・漏水の恐れがあります。



禁止

- AC100V 以外では使用しない。
  - タコ足配線はしない。
- ※ 火災の原因になります。



指示実行

次のような方が使用されるときは、  
周りの方が便座温度を「切」に  
する。

- ・ お子さま
- ・ お年寄り
- ・ 病気の方
- ・ ご自分で温度調節のできない方
- ・ 皮膚の弱い方
- ・ 睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方
- ・ 深酒された方
- ・ 疲労の激しい方

※ 「切」以外の設定で長時間使用されま  
すと、低温ヤケドをおこす恐れがあり  
ます。



禁止

電源コードにキズを付れたり、  
破損したり、加工したり、  
無理に曲げたり、引っ張ったり、  
ねじったり、束ねたり、  
重いものを載せたり、  
狭み込んだりしない。  
※ 電源コードが破損し、感電・火災の恐  
れがあります。



禁止

ガタついているコンセントや  
アースターミナル付接地極付以外の  
コンセントは使用しない。  
※ 感電・火災の原因になります。



この表示は「注意しなさい！」の記号です。(左記の『警告』、『注意』と併記して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)



禁止

この表示は、してはいけない「禁止」の記号です。



指示実行

この表示は、必ず実行していただく「指示実行」の記号です。



警告



指示実行

化学療法を受けている方、免疫不全症の方など、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けている方は、使用に際し医師に相談する。

※ 身体への著しい障害をまねく恐れがあります。



禁止

電池を取扱うときは、以下のことはしない。

- ・ 金属製のもの（ネックレス・ヘアピンなど）と一緒に持ち込んだり保管しない。
- ・ 新しい電池と古い電池や種類の異なる電池と一緒に使用しない。
- ・ 過熱・分解したり、水や火の中に入れてない。

※ 電池の液もれにより火災の原因となります。



指示実行

長時間使用するときには便座温度を「切」にする。

※ 「切」以外の設定で長時間使用されると、低温ヤケドをおこす恐れがあります。



禁止

微弱な信号を取り扱う電子機器・医療機器を近くで使用しない。

※ 誤作動などの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。当該の医療機器メーカーおよび販売業者に電波による影響についてご確認ください。



指示実行

電池は以下の事を守り、正しく使用する。

- ・ ⊕⊖を正しく入れる。
- ・ 長期間使用しないときは、電池を取り出す。
- ・ 使い切った電池はすぐに器具から取り出す。
- ・ 電池を破棄するときは、テープなどで絶縁を行う。

※ 電池の液もれにより火災の原因となります。

- ・ 乳幼児の手の届く場所には置かない。
- ※ 誤って飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- ・ 電池液が身体に付着したときは、水でよく洗い流す。
- ・ 液が目に入ったときは、目をこすらずにすぐにきれいな水で洗う。

※ 失明の恐れがあります。医師に相談してください。



分解禁止

分解や改造は絶対に行わない。

※ 感電・火災・ケガの原因になります。



# 安全上のご注意

必ずお読みください

## ⚠ 注意



指示実行

プラスチック部のお手入れは、便座に使用できる(プラスチック用)洗剤を使用する。

※ トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾールなどを使用すると、プラスチック部が破損し、ケガ、感電、火災の恐れがあります。



禁止

〈脱臭付の場合〉

脱臭カートリッジ取付口の奥に指を入れない。

※ ケガの恐れがあります。



禁止

便器のお手入れに塩素系洗剤・酸性洗剤・消毒剤は使用しない。

※ 気化したガスにより、故障・破損の原因になります。



禁止

止水栓に手をかけたり、乗ったりしない。

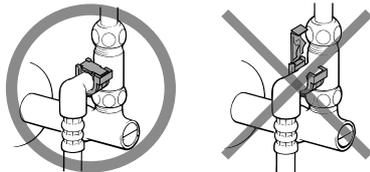
※ 漏水し室内浸水の原因になります。



指示実行

クリップは給水ホースに、確実にハマっていることを確認する。

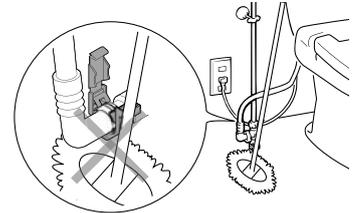
※ はまっていないと給水ホースが外れ、漏水する恐れがあります。



禁止

お掃除のときなどに、クリップに衝撃を与えたり、引っ掛けない。

※ クリップの破損などにより給水ホースが外れ、室内浸水の原因になります。



指示実行

- ストレーナーを外すときは、必ず元の止水栓を閉める。
- ストレーナーを取り付ける際は、段差がないようにしっかり閉める。
- ストレーナーを取り付ける際は、ゴミがパッキンに付着していないことを確認する。

※ パッキンにゴミが付着していると、漏水し室内浸水の原因になります。



禁止

便フタにもたれない。

※ ケガをしたり、破損したりすることがあります。



指示実行

新築・改修工事後や、水道断水の復旧後は、必ず配管内の空気を抜く。

※ 配管内に空気が混入した状態で給水器具を使用すると、器具・配管の破損や故障の原因となり、けがをしたり水漏れによって建物、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

## ⚠ 注意



火気禁止

タバコや灰皿などの  
火気類を近づけない。  
※ 火災の恐れがあります。



指示実行

定期的に配管の周りを見て  
水漏れがないか確認する。

※ 部品の劣化・摩耗などによる水漏れが  
発見できず、家財などをぬらす財産損  
害の恐れがあります。



接触禁止

便器の陶器部にヒビが入ったり、  
割れたりしたら  
破損部には絶対に触れない。  
※ 破損部でケガをする恐れがあります。  
早めに交換してください。



指示実行

長期間使用しない場合は、  
水抜き操作を行い、  
漏電遮断器を「切」にする。  
(☞ 38 ページ)

※ 凍結破損により火災・室内浸水の恐れ  
があります。

※ 水が汚れて皮膚の炎症などをおこす恐  
れがあります。



禁止

便フタや本体の上に乗らない。  
※ 破損してケガをする恐れがあります。



指示実行

次のような方が使用されるときは、  
周りの方が転倒に注意する。

- ・ お子さま
- ・ お年寄り
- ・ ご自分で座ることや立ち上がることが  
できない方

※ ケガをしたり、破損したりすることが  
あります。



禁止

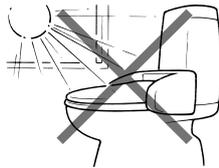
水道水以外に接続しない。  
※ 機械内部の腐食により感電・火災およ  
び皮膚の炎症の原因になります。



# お取り扱い上のご注意

直射日光が当たらないようにしてください。

※ プラスチック部が変色することがあります。



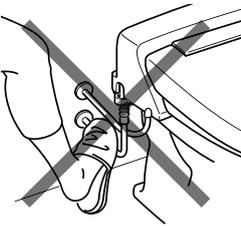
便フタおよび便座の開閉は乱暴に行わないでください。

※ 割れたり漏電など、故障の原因となることがあります。



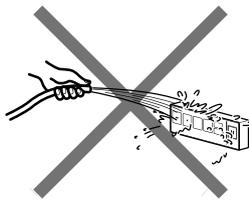
接続銅管に無理な力を加えたり、もたれかかったりしないでください。

※ 破損して漏水する恐れがあります。



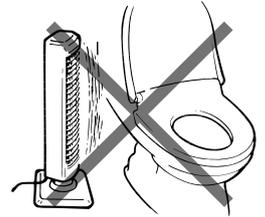
リモコンに水や洗剤をかけないでください。

※ 故障の原因になります。



シャワートイレ本体にストーブやヒーターなどを近付けすぎないでください。

※ 変色や故障の原因になります。



本体・便座・便フタなどのプラスチック部を乾いた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。

詳しいお手入れ方法は 23 ページをご覧ください。

※ キズが付き光沢がなくなることがあります。

ぬれた手でリモコンを操作しないでください。

※ 故障の原因になります。

プラスチック部にトイレ用消臭剤をかけないでください。

かかった場合は、すぐにふき取ってください。また、ヘアスプレーなどをご使用の場合は、室内に成分が留まらないよう、十分な換気を行ってください。

※ 光沢がなくなることがあります。

※ 故障の原因になります。

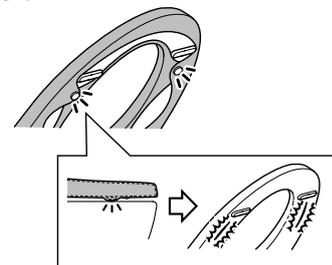
不適切な便フタカバー・便座カバーを取り付けないでください。

※ 他社市販品のご使用にあたっては、当社では責任を負いかねます。お客さまの責任でご判断ください。

※ 便座カバーのボタン部分と便器とがぶつかり、便座が割れることがあります。

※ 着座センサーにカバーが掛かり、着座センサーが入りっぱなしになります。これにより脱臭ファンが回りっぱなしになったり、便座が冷たくなることがあります。

※ カバー類をまき込み、便フタが開ききらず倒れてくる可能性があります。



## 無線方式リモコンについて

### ■無線方式リモコンの使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、裏表紙に記載のお客様相談センターにご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、裏表紙に記載のお客様相談センターにお問い合わせください。

### ■機器認定

本機内蔵の無線装置は、電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。したがって本製品を使用するときに無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。

- ・本機内蔵の無線装置を分解 / 改造する
- ・本機内蔵の無線装置に貼られている証明ラベルをはがす

### ■使用制限

日本国内でのみ使用できます。

### ■電波を使う機器から離す

電波の干渉による悪影響を予防するため、次の機器からはできるだけ離してください。

- ・電子レンジ
- ・無線 LAN 機器
- ・Bluetooth® 対応機器
- ・その他 2.4GHz 帯の電波を使用する機器の近く（デジタルコードレス電話機、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機、パソコン周辺機器など）
- ・埋込型除細動器（心臓ペースメーカー）を装着されている方は、埋込部位の 22cm 以内にリモコンを近づけないでください。

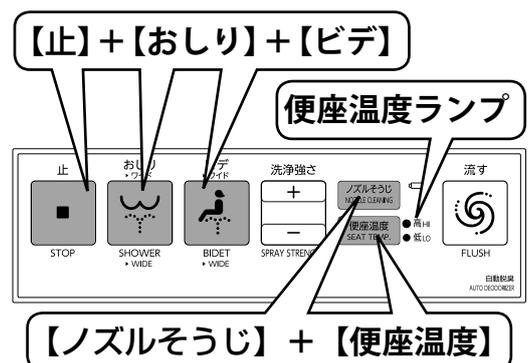
### ■リモコンの登録

すでにリモコンがご使用できる場合は、登録は必要ありません。

リモコンで操作できない場合や、再度リモコンの登録が必要な場合は、以下の手順にしたがってリモコンの登録を行ってください。

本体の電源が ON になっていること、リモコンに電池が入っていることを確認してください。

- 1 リモコンをシャワートイレ本体に近づける
- 2 リモコンの【止】と【おしり】と【ビデ】を同じタイミングで 6 秒以上押す  
※ リモコンの便座温度「高」と「低」のランプが交互に点滅します。
- 3 リモコンの【ノズルそうじ】と【便座温度】を同じタイミングで 2 秒以上押す
- 4 リモコンの便座温度「高」と「低」のランプが同時に点灯したら登録完了  
※ ランプが点滅したら正しく登録できていません。再度 1 からやり直してください。





# ご使用前の準備と確認

※ シャワートイレをはじめて使用される前に、必ず以下の項目を確認してください。

STEP

1

## 止水栓は開いていますか？

- ※ 止水栓が閉まっている場合は、反時計回りに回して開けます。開いている場合は調節してありますので、必ず元の位置に戻してください。
- ※ ユニットバスによっては止水栓がカウンター点検口内に設置されている場合があります。
- ※ 点検口の開け方は各ユニットバスの取扱説明書をご覧ください。

《止水栓付分岐金具を使用の場合》



《専用止水栓を使用の場合》



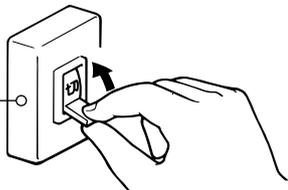
STEP

2

## 電源とアース線を確認します

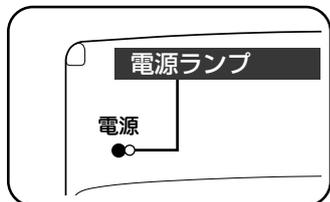
- 「アース線」が取り付けられていることを確認する
- 「漏電遮断器」を「入」にする

漏電遮断器

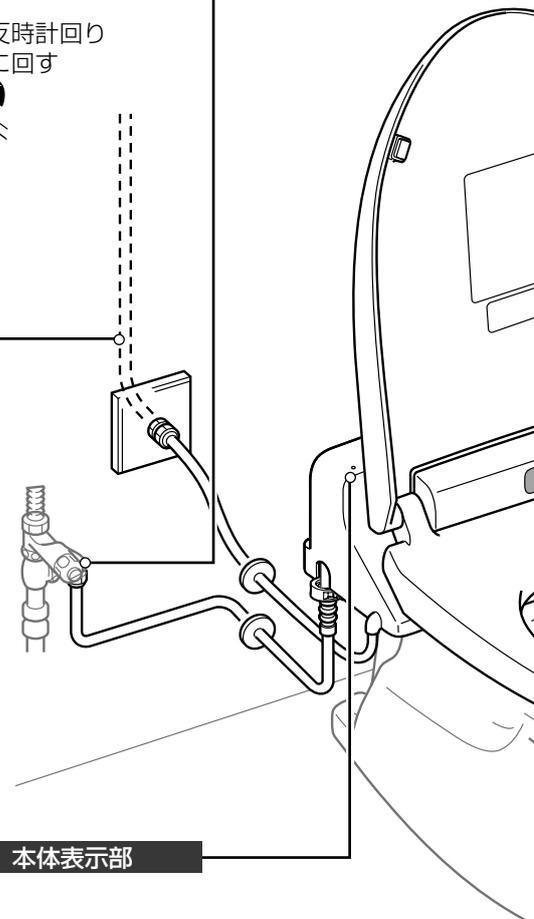


- 「電源ランプ」の点灯を確認する

※ 本体表示部の「電源ランプ」(緑色)が点灯します。



本体表示部



### ⚠ 警告



アース接続

アース線、漏電遮断器を取り付ける。

※故障や漏電時に感電の原因になります。

※アース線、漏電遮断器の取付けは、電気工事店にご相談ください。



禁止

● AC100V 以外では使用しない。

● タコ足配線はしない。

※火災の原因になります。

STEP

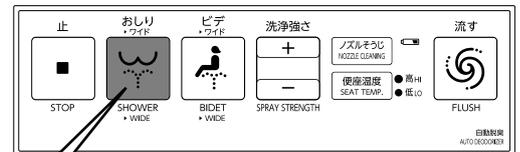
3

## おしり洗浄のシャワーは出ますか？

### ● 着座センサーを紙や布で覆う 〈脱臭付の場合〉

※ 覆う紙や布が黒色のとき、着座センサーが反応しない場合があります。  
(☞ 21 ページ)

### ● 【おしり】を押す



【おしり】

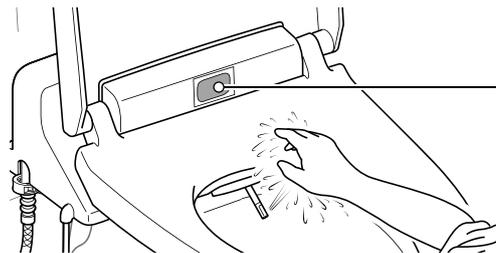
※ 反応しない場合はリモコンの登録が行われていない可能性があります。  
リモコンの登録 (☞ 10 ページ) を行ってください。

### ● ノズルの先端に手をかざして シャワーを受け止める

※ このとき、準備動作のため、ノズル付近から水が出ます。  
※ 温水タンクが満水でない場合、約 2 分かかることがあります。

洗浄強さを「強」にしてしばらくお待ちください。

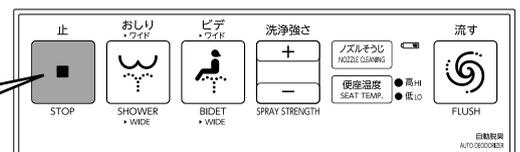
※ 長期間使用しなかった場合、再びご使用を開始すると、シャワーが出ない場合があります。その際は 39 ページをご参照ください。



着座センサー  
〈脱臭付の場合〉

### ● 【止】を押して、シャワーを止める

【止】



### ● 着座センサーを覆っていた紙や布を取り去る 〈脱臭付の場合〉

※ 一般的な使い方 (14 ページ以降) をご覧になって他の機能も確認してください。

※ 人が便座に座ったことを検知する着座センサーが付いています。  
おしり洗浄、ビデ洗浄は、着座していないと作動しません。



# ご使用前の準備と確認

シャワートイレを使用する前に下記の操作をしますと、より快適にご使用になれます。

STEP

4

## 温水（シャワー）の確認

電源投入時は、常に ON の状態になります。

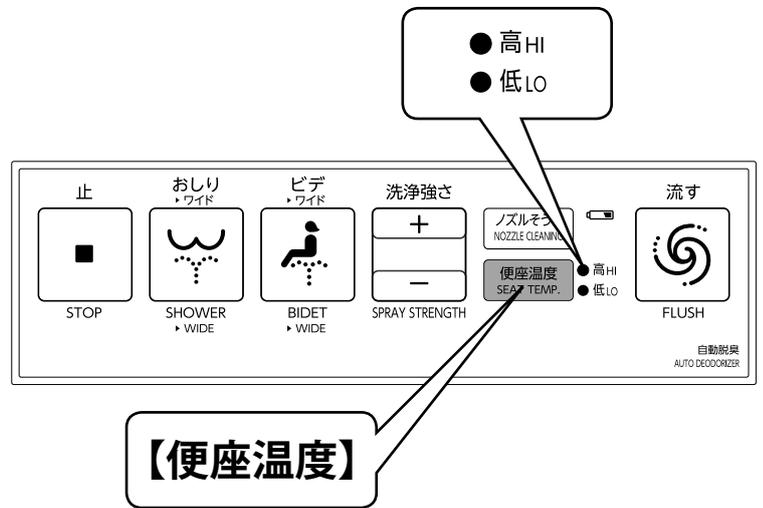
STEP

5

## 便座温度を調節

### ●【便座温度】を押す

- ※ 便座温度は 2 段階（「低（約 28℃）」、「高（約 36℃）」）に切替えますので、お好みの温度に設定してください。
- ※ スイッチを押すたびに、表示ランプが切り替わります。
- ※ 表示ランプは数秒後に消灯します。
- ※ 便座温度を「切」にすることができます。暖房便座を使用しないとき（[19 ページ](#)）をご参照ください。



### ⚠ 警告



指示実行

次のような方が使用されるときは、周りの方が便座温度を「切」にする。

- ・ お子さま
- ・ お年寄り
- ・ 病気の方
- ・ ご自分で温度調節のできない方
- ・ 皮膚の弱い方
- ・ 睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方
- ・ 深酒された方
- ・ 疲労の激しい方

※ 「切」以外の設定で長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。

### （参考）

- シャワーと便座はすぐにはあたたまりません。あらかじめ使用する 10 ～ 15 分前にスイッチを入れておけば、快適にご使用できます。

### ❖ 表示ランプについて

スイッチを押さない時間が数秒続くと、ランプが消灯します。設定中にランプが消灯した場合は、もう一度スイッチを押して設定をしてください。



# 一般的な使い方

STEP

1

## 便座に座ると脱臭が作動する（自動）

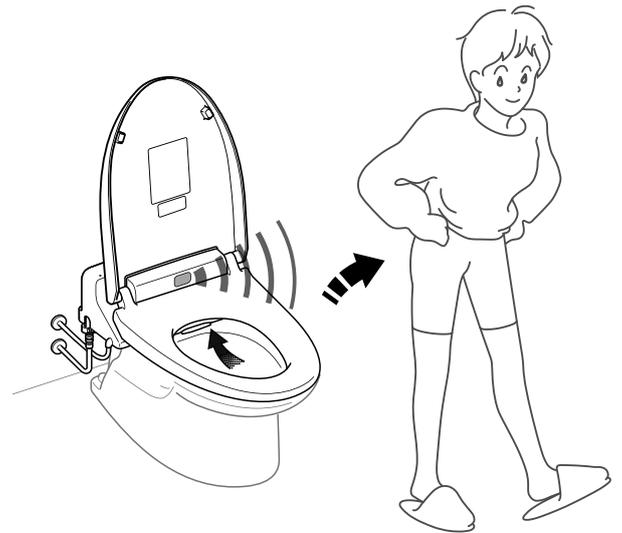
※ この機能のついていない機種があります。  
3 ページの「保有機能一覧」にてご確認ください。

### 1 座ると脱臭

脱臭ファンが作動し、便鉢内のニオイを除去します。

### 2 脱臭停止

脱臭ファンは、立ち上がってから 1 分後に自動停止します。



ご使用方法

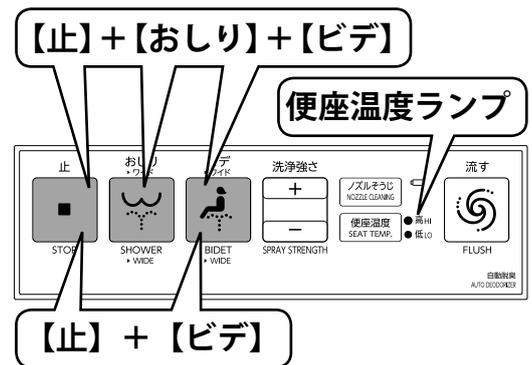
### ■ 自動脱臭を使用しない場合〈脱臭付の場合〉

#### 1 【止】と【おしり】と【ビデ】を同じタイミングで 6 秒以上押す

※ リモコンの便座温度「高」と「低」のランプが交互に点滅します。

#### 2 【止】と【ビデ】を同じタイミングで 2 秒以上押す

※ 再び、使用する場合も上記の 1 と 2 の操作を行います。



### (参考)

- シャワートイレ本体にニオイを吸収する脱臭カートリッジがついています。(☞ 37 ページ)

### ❖ 便フタにカバーを取り付ける場合

不適切な便フタカバーをご使用の場合、着座センサーにカバーが掛かり、脱臭ファンが回りっぱなしになる恐れがあります。



# 一般的な使い方

STEP

2

## シャワーで洗う

### おしり洗浄▶ワイド洗浄

おしり洗浄は排便後の局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。洗浄時間は 10 秒～ 20 秒を目安にご使用ください。

#### おしり洗浄

- 【おしり】を押す
- 止めるときは【止】を押す

洗浄強さを調節するとき

#### 洗浄強さの

【+】または【-】を押す

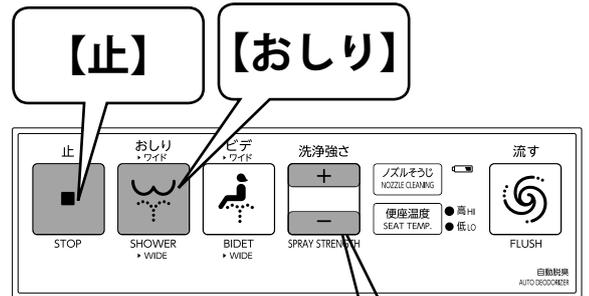
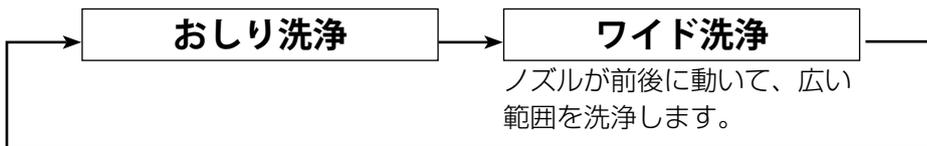
※洗浄強さは 6 段階あります。水勢は「弱」から試し、慣れたら徐々に好みの水勢でご使用ください。

ワイド洗浄をするとき

#### おしり洗浄中に、もう一度【おしり】を押す

※おしり洗浄中、【おしり】を押すたびに切り替わります。

※洗浄を止め、もう一度【おしり】を押すと「おしり洗浄」から始まります。



#### 【注意】

- 水道圧が低いところでは、洗浄強さを弱くすると、シャワーが当たらないことがあります。このような場合は、洗浄強さを強くしてください。
- 便座には、深く腰掛けてください。深く腰掛けるとシャワーの飛び散りが少なくなります。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。また、直腸内部、膣内部、尿道内部は洗わないでください。  
※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 習慣的に便意を促すためには使用しないでください。また、洗浄しながら故意に排便しないでください。
- 局部に痛みや炎症などがあるときは、使用しないでください。
- 局部の治療・医療行為を受けている方のご使用については、医師の指示を守ってください。

#### 【参考】

- おしり洗浄の強さを一番強くしてもまだ弱いと思われる方のために、シャワーの「強」設定をさらに強くする機能が付いています。(☞ 19 ページ)

#### ❖おしり洗浄は

2 分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。

#### ❖ノズルオートクリーニングについて

おしり洗浄の前と後に自動でノズルを洗うノズルオートクリーニング機能が付いています。

#### ❖ノズル付近から出る水は

シャワー使用時とその前後など、ノズル付近から水が出ますが、これは機能上必要なもので、故障ではありません。(☞ 22 ページ)

## ビデ洗浄 ▶ ワイド洗浄

ビデ洗浄は生理時など局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。  
洗浄時間は 10 秒～ 20 秒を目安にご使用ください。

### ビデ洗浄

- 【ビデ】 を押す
- 止めるときは 【止】 を押す

ビデ洗浄強さを調節するとき

### 洗浄強さの

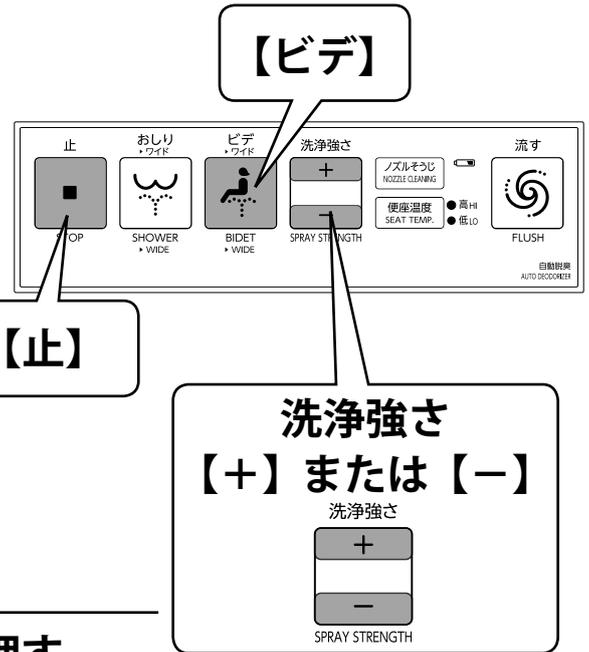
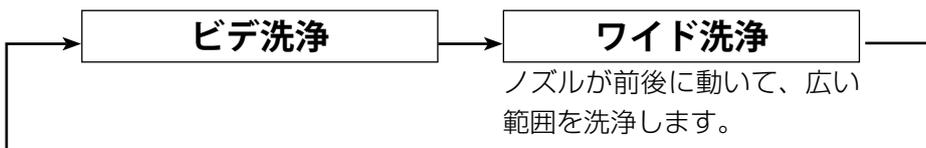
【+】 または 【-】 を押す

※ 洗浄強さは 6 段階あります。水勢は「弱」から試し、慣れたら徐々に好みの水勢でご使用ください。

ワイド洗浄をするとき

ビデ洗浄中に、もう一度 【ビデ】 を押す

※ ビデ洗浄中、【ビデ】 を押すたびにモードが切り替わります。  
※ 洗浄を止め、もう一度 【ビデ】 を押すと「ビデ洗浄」から始まります。



### [注意]

- 水道圧が低いところでは、洗浄強さを弱くすると、シャワーが当たらないことがあります。このような場合は、洗浄強さを強くしてください。
- 便座には、深く腰掛けてください。深く腰掛けるとシャワーの飛び散りが少なくなります。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。また、直腸内部、膣内部、尿道内部は洗わないでください。  
※ 常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 局部に痛みや炎症などがあるときは、使用しないでください。
- 局部の治療・医療行為を受けている方のご使用については、医師の指示を守ってください。

### ❖ビデ洗浄は

2 分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。

### ❖ノズルオートクリーニングについて

ビデ洗浄の前と後に自動でノズルを洗うノズルオートクリーニング機能が付いています。

### ❖ノズル付近から出る水は

シャワー使用時とその前後など、ノズル付近から水が出ますが、これは機能上必要なもので、故障ではありません。(☞ 22 ページ)



# 一般的な使い方

STEP

3

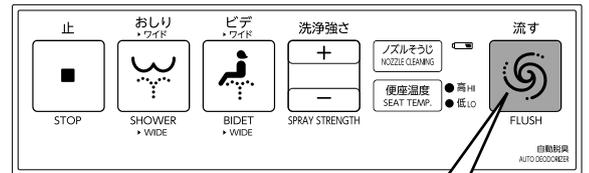
## 便器を洗浄する

※この機能のついていない機種があります。  
3 ページの「保有機能一覧」にてご確認ください。

### リモコン便器洗浄

リモコンボタンで便器洗浄を行います。

#### ●【流す】を押す



【流す】



# 節電

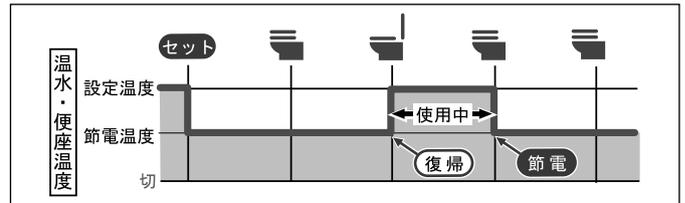
※この機能のついていない機種があります。

3 ページの「保有機能一覧」にてご確認ください。

お買い上げ時は「切」の状態になっています。

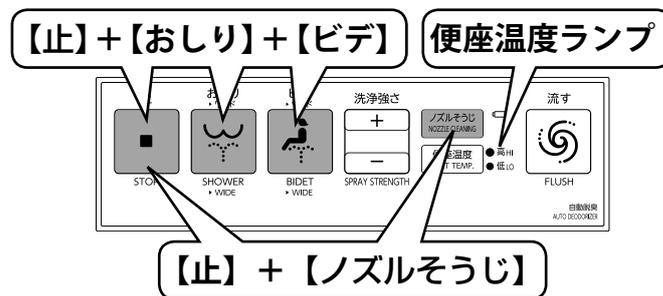
## スーパー節電（常時）

使用していないとき、温水と便座の温度を下げて消費電力を抑える節電機能です。



※使用していないときは常に節電しています。

- 1** 【止】と【おしり】と【ビデ】を同じタイミングで6秒以上押す  
※リモコンの便座温度「高」と「低」のランプが交互に点滅します。
- 2** 【止】と【ノズルそうじ】を同じタイミングで2秒以上押す



**(参考)**

- 節電時は温水と便座の温度を下げているため、冷たいと感じる場合があります。その際は節電を解除してください。
- 節電機能を使用しない場合でも便フタを閉じておくと節電に効果的です。

### スーパー節電を解除するとき

- 1** 【止】と【おしり】と【ビデ】を同じタイミングで6秒以上押す  
※ リモコンの便座温度「高」と「低」のランプが交互に点滅します。
- 2** 【止】と【ノズルそうじ】を同じタイミングで2秒以上押す

### 節電を確認したいとき

現在の「スーパー節電」の状態を確認できます。

#### 【止】と【ノズルそうじ】を同じタイミングで2秒以上押す

※ スーパー節電が入っている場合は、本体表示部の電源ランプが3回点滅します。

※ スーパー節電が解除されている場合は、本体表示部の電源ランプが1回点滅します。



# もっと快適に

## 洗浄強さをさらに強くするとき

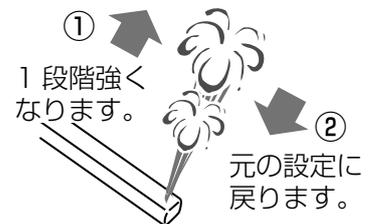
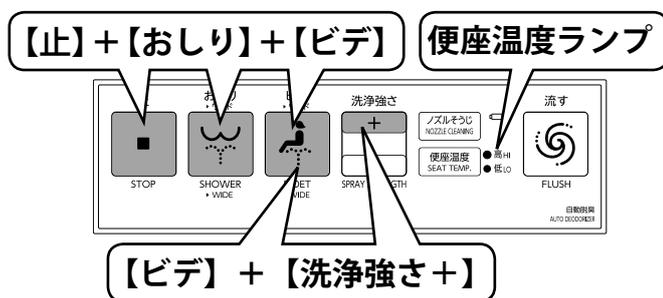
おしり洗浄の洗浄強さを、さらに1段階強くすることができます。お買い上げ時は設定されていません。

**1 【止】と【おしり】と【ビデ】を同じタイミングで6秒以上押す**

※リモコンの便座温度「高」と「低」のランプが交互に点滅します。

**2 【ビデ】と【洗浄強さ+】を同じタイミングで2秒以上押す**

※CW-US211型、US210型には着座センサーがありません。本操作を行う際は、止水栓を閉めるなど、誤ってシャワーが噴出しないようにご注意ください。



**[注意]**  
● 洗浄強さを強くした場合、お湯切れが早くなります。

元の設定に戻すとき

**1 【止】と【おしり】と【ビデ】を同じタイミングで6秒以上押す**

※リモコンの便座温度「高」と「低」のランプが交互に点滅します。

**2 【ビデ】と【洗浄強さ+】を同じタイミングで2秒以上押す**

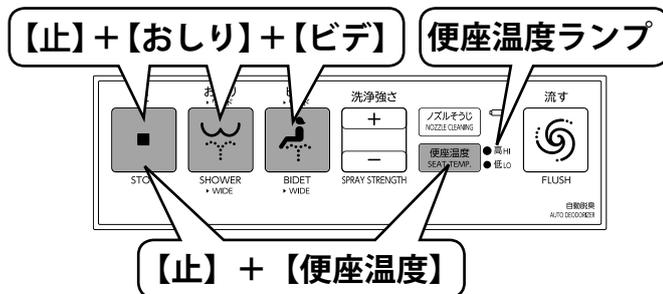
## 暖房便座を使用しないとき

暖房便座を「入/切」することができます。お買い上げ時は「入」の状態になっています。

**1 【止】と【おしり】と【ビデ】を同じタイミングで6秒以上押す**

※リモコンの便座温度「高」と「低」のランプが交互に点滅します。

**2 【止】と【便座温度】を同じタイミングで6秒以上押す**



元の設定に戻すとき

**1 【止】と【おしり】と【ビデ】を同じタイミングで6秒以上押す**

※リモコンの便座温度「高」と「低」のランプが交互に点滅します。

**2 【止】と【便座温度】を同じタイミングで6秒以上押す**

## お買い上げ時の設定に戻す

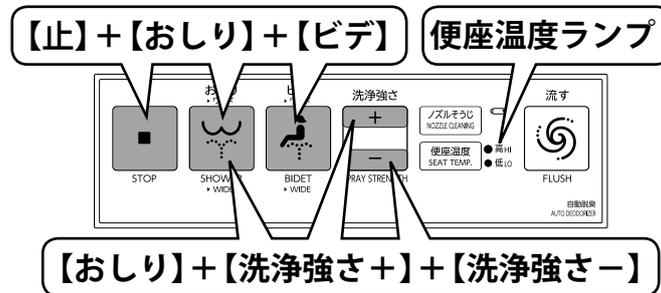
「便利な使い方」の操作で本商品の設定を変更した場合でも、全ての機能をお買い上げ時の設定に戻すことができます。

### 1 【止】と【おしり】と【ビデ】を同じタイミングで6秒以上押す

※リモコンの便座温度「高」と「低」のランプが交互に点滅します。

### 2 【おしり】と【洗浄強さ+】と【洗浄強さ-】を同じタイミングで2秒以上押す

※CW-US211型、US210型には着座センサーがありません。本操作を行う際は、止水栓を閉めるなど、誤ってシャワーが噴出しないようにご注意ください。



### ■お買い上げ時の設定は

お買い上げ時の設定は以下のようになっています。

機能説明		お買い上げ時の設定
脱臭	自動脱臭	入
節電	スーパー節電	切
洗浄強さ	「強」をさらに1段階強くする	切
暖房便座		入
便座温度		低

## 変更した設定の記憶について

「便利な使い方」などで設定を変更した場合、コンセントを抜いたり、漏電ブレーカーを「切」にしても変更した設定は記憶されます。



# 知っておいていただきたいこと

知  
っ  
て  
お  
け  
ば  
便  
利  
で  
安  
心

## 着座センサーで誤操作を防止します。 (脱臭付の場合)

人が座っていないときに誤ってスイッチを押してもシャワーが噴出しないう、着座センサーが付いています。



※ 便座に座らないと [おしり洗浄]、[ビデ洗浄] の各機能が作動しません。

※ 便フタカバーを付けた場合、着座センサーが入りっ放しになったり、また入らなかつたりすることがあります。

着座センサーは光の反射を利用しているため、次のような場合に作動しないことがあります。

- 前にかがんだり、前寄りに座った場合  
※ 便座に深めに座るなど、座り方を変えてみてください。
- 黒色や毛羽立った生地などの光が反射しにくい衣類を着ている場合  
※ 肌を検知させるようにしてください。
- センサーに汚れや水滴などが付着している場合  
※ 汚れや水滴などを取り除いてください。

## 電池消耗お知らせサインが付いています。

リモコンの「電池マーク」点滅は、電池消耗をお知らせするサインです。お早めに新しい電池に交換してください。

電池マーク



※ 「電池マーク」点滅時にリモコンのスイッチを押すと、まれに信号が本体に届かず作動しない場合があります。

## 便座・便フタはゆっくり閉じます。

便座・便フタには、あやまって閉じたときなど、衝撃をやわらげるため、ゆっくりと閉じるように [スローダウン機構] が装備されています。



※ 強引に閉じると故障の原因になることがありますのでご注意ください。

## シャワーと便座の温度は一定に調節しています。

シャワーは、スイッチの設定に合わせて一定の温度に調節しています。

### 温水タンク内制御温度

スーパー節電時 (約 36℃)  
通常 (約 38℃)

便座は、スイッチの設定に合わせて一定の温度に調節しています。

### 便座温度

切 (室温)、低 (約 28℃)、高 (約 36℃)

## 温水になるまで約 10 分かかります。

「おしり洗浄またはビデ洗浄」を長時間使用すると、シャワー温度がしだいに低下し、最後は水になります。温水になるまで約 10 分かかります。



## こんなときは

### ノズルの付近から出る水は？

シャワー使用時とその前後など、ノズル付近から水が出ますが、これは機能上必要なもので、故障ではありません。



※ 上記以外のときやいつまでも水が止まらない場合は、止水栓を閉め、漏電遮断器を「切」にして、お求めの取扱店または LIXIL 修理受付センターへご連絡ください。

### ラジオやテレビに雑音が入る。

シャワートイレにラジオやテレビを近づけると、雑音が入ることがあります。このような場合は、雑音が入らない位置までラジオやテレビを離して使用してください。



### 使う洗剤は？

便座や便フタなどのプラスチック部のお手入れには、プラスチックに害のない洗剤を使用してください。また、便器部（陶器）のお手入れには、塩素系・酸性洗剤・消毒剤を使用しないでください。

### 省エネのために。

- 使用後は便フタを閉じる
- 便座カバーを取り付ける
- 便座や温水の設定はむやみに高温にしない
- 季節の気温に合わせてこまめに温度調節する
- 節電機能のある機種ではできるだけ節電機能を利用する
- 長時間の外出など、不在時はこまめに電源を切る

※ 便座カバーはこまめに洗濯して清潔さを保ってください。

※ 凍結の恐れがある場合は、漏電遮断器を「切」にしないで、電源を入れておく必要があります。「凍結しそうときは」をご参照ください。

(☞ 39 ページ)



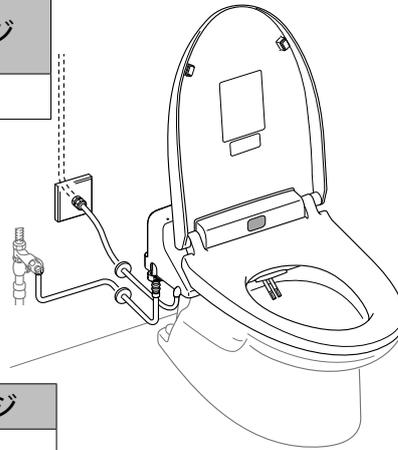
# お掃除・お手入れ

## お掃除の場所と汚れの種類

便フタ・便座・カバー・リモコン	24 ページ
ホコリ・手アカ・小水のシミ	

ノズルシャッター	26 ページ
水アカ・小水のシミ	

ノズル	27 ページ
水アカ・小水のシミ	



便座と便フタのすき間	25 ページ
ホコリ・手アカ・小水のシミ	

便器
便器の取扱説明書をご覧ください。

### [注意]

- お掃除・お手入れをするときは、必ず漏電遮断器を「切」にして、本体表示部の電源ランプ（☞ 11 ページ）が消灯していることを確認してください。
- ※ノズルシャッターやノズルの掃除を行う場合は、電源を入れた状態で行ってください。

### ⚠ 警告



水かけ禁止

シャワートイレ本体に水や洗剤をかけない。

※感電・火災の原因になります。

### ⚠ 注意



指示実行

プラスチック部のお手入れは、便座に使用できる（プラスチック用）洗剤を使用する。

※トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾールなどを使用すると、プラスチック部が破損し、ケガ、感電、火災の恐れがあります。



### □ お掃除・お手入れ方法

○便座・便フタのお掃除	24
○便フタを外して掃除する	25
○ノズルシャッターを清潔に	26
○ノズルのお掃除	27
○ノズルの先端を取り替えたい	29
○隠れた部分のお掃除【本体の着脱】	31
○シャワーが弱くなったら	34
○リモコンの電池マークが点滅したら	36
○脱臭効果が弱くなったら	37
○長期間使用しないときは	38
○凍結しそうなときは	39
○接続銅管を外すときは	40



# 便座・便フタのお掃除

## 便座・便フタ・カバー類・リモコン（プラスチック部）のお掃除

- 柔らかい布で水ぶきをしてください。
- お手入れには当社純正の「トイレ用おそうじティッシュ」または「シャワートイレお掃除クリーナー」（別売品）をおすすめします。（☞ 52 ページ）

### 水ぶきするのはなぜ？

汚れは放っておくと落ちにくくなりますので、固くしぼった柔らかい布でこまめに水ぶきをしましょう。  
また、水ぶきは静電気を防ぎます。静電気はホコリを引き寄せ、黒く汚れる原因になります。

### 使用できる洗剤は？

当社純正の「トイレ用おそうじティッシュ」または「シャワートイレお掃除クリーナー」をおすすめします。

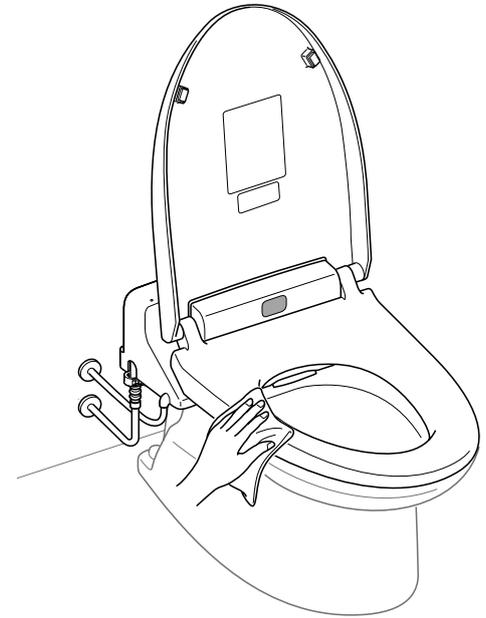
市販の便座用洗剤も使用できますが、中には適さない商品もあります。

ご不明な点は、洗剤メーカーに確認してからご使用ください。

※ 別売品の購入方法については「別売品のご案内」（☞ 52 ページ）をご覧ください。

### すき間もお掃除がしたい

便フタも簡単に外せます。（☞ 25 ページ）



### 【注意】

- 乾いた布やトイレットペーパーでふかないでください。  
※ キズが付く原因になります。
- リモコンのお掃除をするときは、漏電遮断器を「切」にしてください。  
※ シャワートイレが誤作動することがあります。

### ❖抗菌部位について

ノズル・便座・便フタ・カバーに抗菌プラスチックを、リモコンには抗菌シートを採用しています。

### ❖キレイ便座について

キレイ便座は、汚れのたまりやすい便座のつなぎ目をなくした、お掃除のしやすい便座です。

### ❖KILAMIC 抗菌商品について

● KILAMIC 抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、ホコリ・油膜などが表面を覆った場合には、十分な抗菌効果を発揮できないことがあります。

● KILAMIC 抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、細菌が全くなくなるわけではありません。したがって感染などが防げるわけではありません。

● 抗菌製品技術協議会の抗菌製品規格 SIAA に適合した製品です。

KILAMIC 抗菌商品は、経済産業省と抗菌製品技術協議会（SIAA）の推進によって抗菌 JIS 規格（JISZ2801）から ISO 規格（ISO22196）になりました。

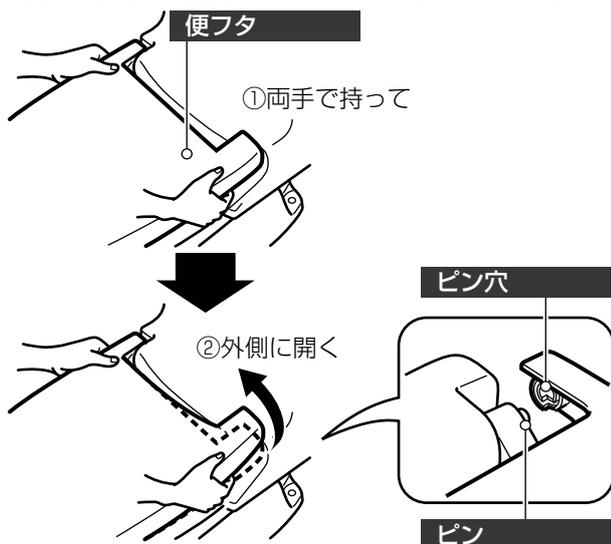


# 便フタを外して掃除する 〈便フタ付の場合〉

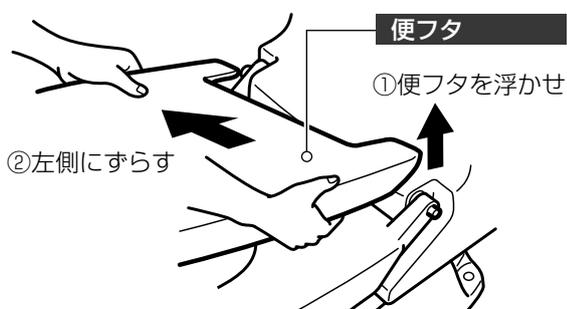
便フタは、簡単に外せます。普段、隠れているヒンジ部を掃除するときや便フタを丸洗いするのに便利です。

## 便フタの取外し

- 1 便フタを両手で持ち、右側を外側に開くように上げて、ピンからピン穴を外す

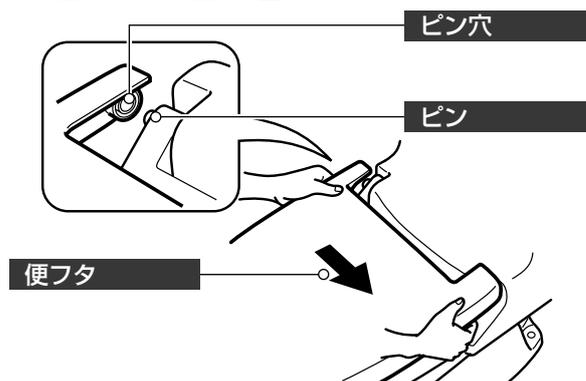


- 2 便フタを浮かせて左側にずらし、便フタを外す

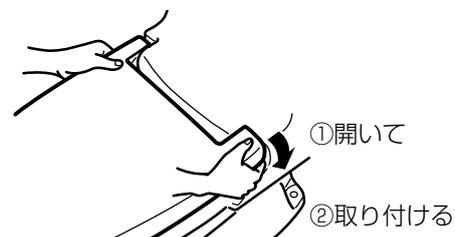


## 便フタの組付け

- 1 便フタ左側のピン穴と本体左側のピンを合わせて差し込む



- 2 便フタ右側のピン穴を外側に開き、ピン穴とピンを合わせて、便フタを取り付ける



### [注意]

- 便フタに無理な力を加えないでください。  
※ 破損する恐れがあります。
- 便フタを外した状態で便座を開かないでください。  
※ カバーや便座にキズが付く恐れがあります。
- 便フタを外したまま使用しないでください。



# ノズルシャッターを清潔に

- 柔らかい布やスポンジに中性洗剤を染み込ませ、水またはぬるま湯でふいてください。

## [注意]

- 乾いた布やトイレットペーパーでふかないでください。
- 歯ブラシでこすらないでください。  
※キズが付く原因になります。

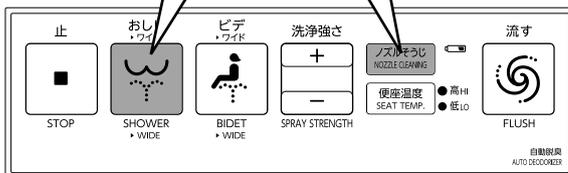


ノズルシャッターを取り外し、掃除することもできます。

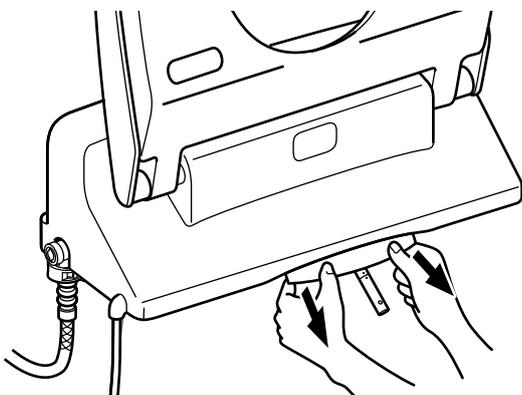
## ノズルシャッターの取外し

- 1 便フタ・便座を開く
- 2 【おしり】と【ノズルそうじ】を同じタイミングで2秒以上押し、ノズルを出す  
※ おしりノズルが伸び出て、ノズルシャッターを押し上げます。  
※ CW-US211 型、US210 型には着座センサーがありません。本操作を行う際は、止水栓を閉めるなど、誤ってシャワーが噴出しないようにご注意ください。

## 【おしり】+【ノズルそうじ】



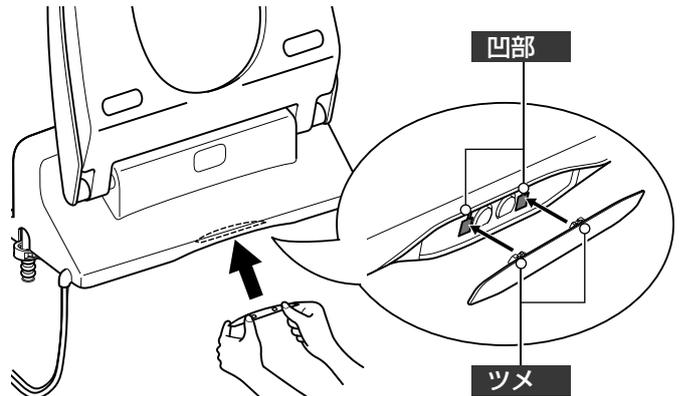
- 3 ノズルシャッターを両手で手前に引っ張り、取り外す



- 4 【止】を押し、伸び出ているノズルを戻す
- 5 取り外したノズルシャッターを掃除する

## ノズルシャッターの取付け

- 1 ノズルが伸び出ていない状態で、ノズルシャッターのツメ（2か所）をベース面の凹部に強く押し込む  
※ ノズルが伸び出ている場合は、止スイッチを押し戻します。



## [注意]

- “カチッ”と音がするまで押し込んでください。また、シャッターが正しく取り付けられたことを確認してください。
- シャッターには、上下の向きがあり、決まった方向にしか取付けできません。
- 無理な力を加えないでください。  
※ 破損する恐れがあります。



# ノズルのお掃除

ノズルの掃除には、以下の方法があります。

- お好みでノズルを洗うことができます。“リモコンノズル洗浄”
- 日頃の掃除時、しつこい汚れは、ノズルを電動で伸ばし、スポンジなどで掃除ができます。

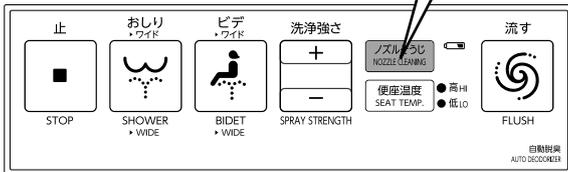
## 簡単なノズル掃除

- 簡単にノズルを洗いたい。  
(リモコンノズル洗浄)

### 1 【ノズルそうじ】を押す

- ※ノズルが本体に収納されたまま、約3秒間洗浄します。
- ※おしり洗浄およびビデ洗浄の前後に、ノズルやその周辺を自動洗浄するオートクリーニング機能が付いています。

【ノズルそうじ】



## お手入れ時のノズル掃除

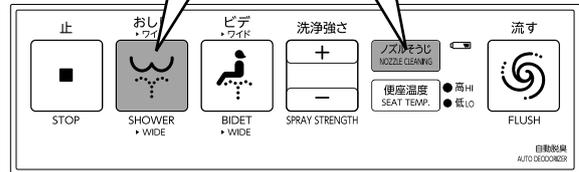
- お手入れ時、ノズルをしっかり掃除したい。

### 1 便フタ・便座を開く

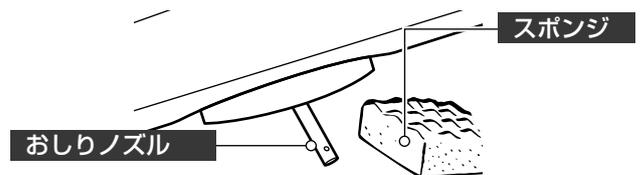
### 2 【おしり】と【ノズルそうじ】を 同じタイミングで2秒以上押す

- ※ノズル付近から約3秒間水が出た後、おしりノズルが伸び出ます。このとき、シャワーは噴出しません。
- ※CW-US211型、US210型には着座センサーがありません。本操作を行う際は、止水栓を閉めるなど、誤ってシャワーが噴出しないようにご注意ください。

【おしり】+【ノズルそうじ】



### 3 おしりノズルを掃除する



※約5分たつと、ノズルは自動で戻ります。

#### (参考)

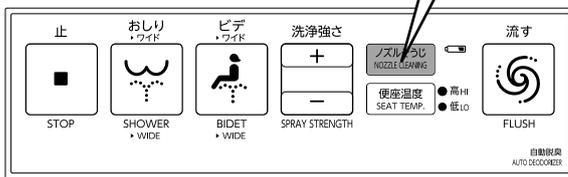
- 掃除中にノズルシャッターが外れた場合、「ノズルシャッターの取付け」(☞ 26 ページ)をご覧ください。

## お手入れ時のノズル掃除（つづき）

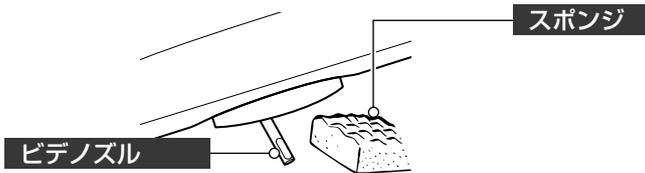
### 4 【ノズルそうじ】を押す

※ おしりノズルが戻り、替わってビデノズルが伸び出ます。

【ノズルそうじ】



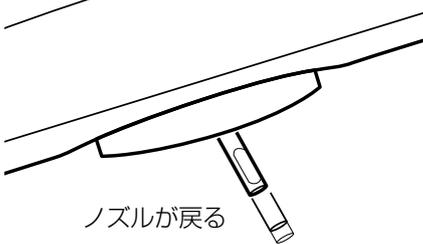
### 5 ビデノズルを掃除する



※ 約5分たつと、ノズルは自動で戻ります。

### 6 【止】を押す

※ ビデノズルが戻ります。



### [注意]

- ノズルに強い力をかけないでください。  
※ 故障の原因になります。
- ノズルを無理やり手で引っ張り出したり、押し戻したりしないでください。  
※ ノズルが引っ込まなくなり、故障の原因になります。  
もし、誤って引っ張り出したり、押し戻したりした場合は、漏電遮断器を「切」にして、10秒ほど待ってから再び、漏電遮断器を「入」にしてください。
- 歯ブラシでこすらないでください。  
※ キズが付く原因になります。



# ノズルの先端を取り替えたい

ノズル先端の汚れが落ちない場合は、先端のみ交換することができます。

※別売品の購入方法については「別売品のご案内」(52 ページ) をご覧ください。

## ノズルの取外し

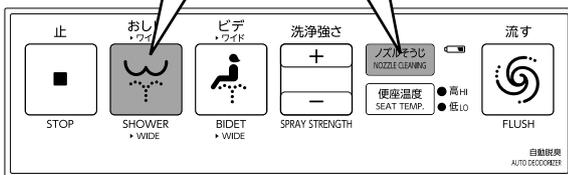
### 1 便フタ・便座を開く

### 2 【おしり】と【ノズルそうじ】を 同じタイミングで2秒以上押す

※ノズル付近から約3秒間水が出た後、おしりノズルが伸び出ます。このとき、シャワーは噴出しません。

※CW-US211型、US210型には着座センサーがありません。本操作を行う際は、止水栓を閉めるなど、誤ってシャワーが噴出しないようにご注意ください。

### 【おしり】+【ノズルそうじ】

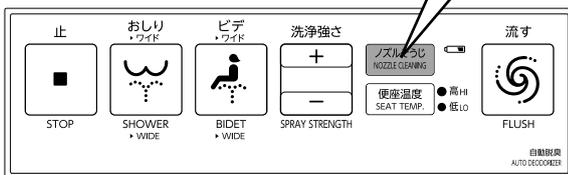


### 〈ビデノズルを交換したい場合〉

### もう一度【ノズルそうじ】を押す

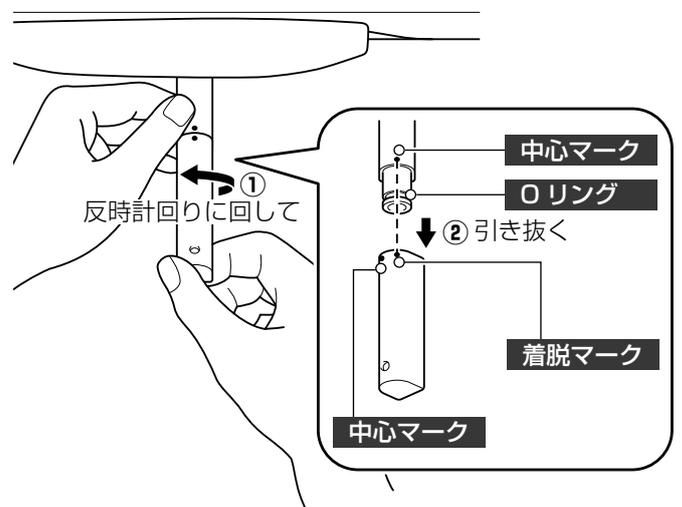
※ビデノズルが伸び出ます。

### 【ノズルそうじ】



### 3 「ノズル先端」を反時計回りに回して 「ノズル先端右側の着脱マーク」と 「ノズル本体中心マーク」を合わせ、 引き抜く

※少しノズルを引っ張り出し、ノズルの奥側を手で押さえて取り外してください。



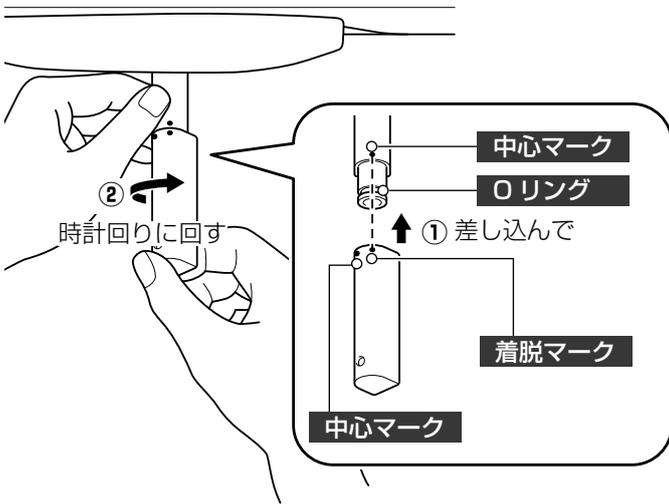
※ノズルが停止している間に「ノズルの取付け」(30 ページ) の手順にしたがって新しいノズルに交換してください。

## ノズルの取付け

※ ノズル本体が引っ込んでしまった場合は、もう一度「ノズルの取外し」**1**～**3**の操作をしてノズルを出してください。

- 1** 「ノズル先端右側の着脱マーク」と「ノズル本体の中心マーク」を合わせて、奥までしっかり差し込み、ノズル端を動かなくなるまで時計回りに回す

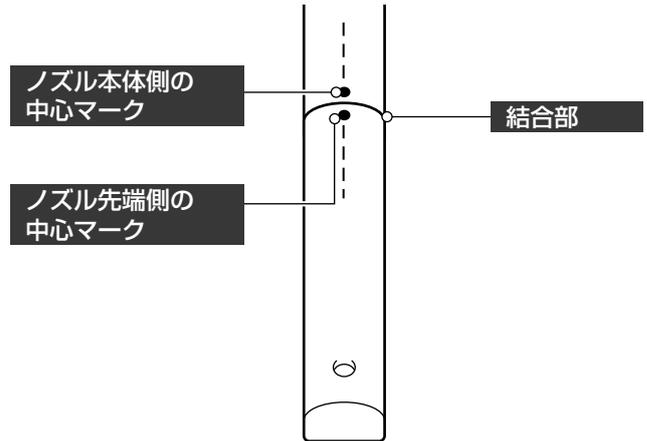
※ ノズルの奥側を手で押さえて取り付けてください。



### [注意]

- ノズル本体の「Oリング」にキズを付けないようにしてください。  
※ 漏水の原因になります。

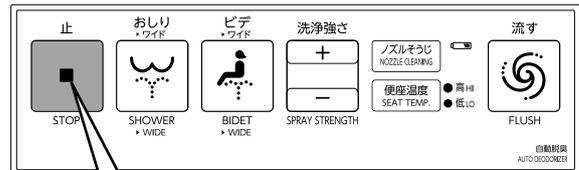
## 2 「結合部」を確認する



### [注意]

- 取付後、ノズル本体側とノズル先端側の「中心マーク」が合っていること、また「結合部」が平らになっていることを確認してください。  
※ 故障する恐れがあります。またシャワー洗浄の角度が変わってしまう恐れがあります。

## 3 【止】を押して、ノズルを戻す



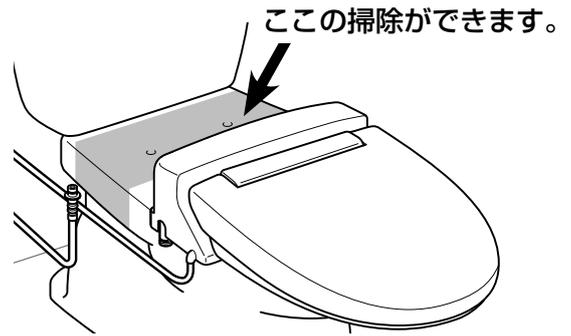
【止】



# 隠れた部分のお掃除

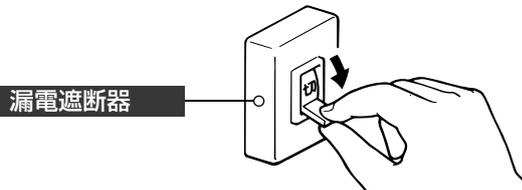
【本体の着脱】

本体を外して便器全体や本体裏側の掃除ができます。  
細かいところまで、しっかり掃除したいときに便利です。



## 本体の取外し

### 1 漏電遮断器を「切」にする

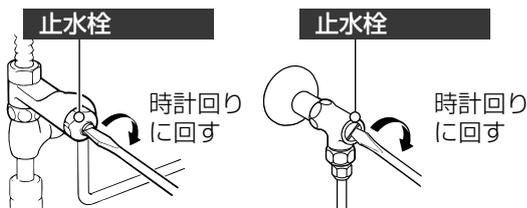


#### 【注意】

- 漏電遮断器は必ず「切」にしてください。  
※ 温水タンクの空焚きによって発煙・発火の恐れがあります。

### 2 「止水栓」を閉めて、給水を止める

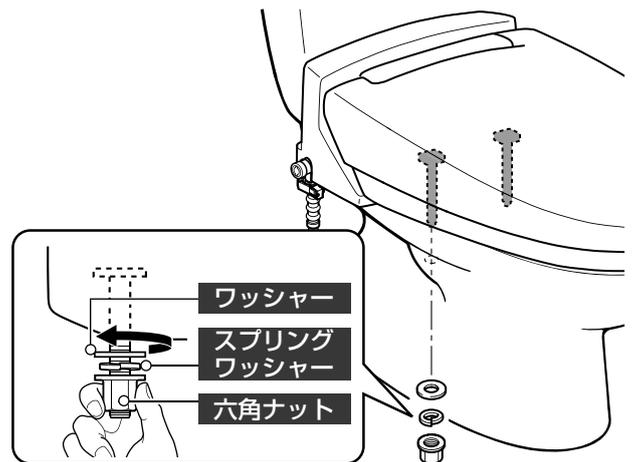
※ 止水栓は調節されているので、元の位置（どのくらい回したか）を覚えておいてください。



### 3 温水タンクの水を抜く (☞ 38 ページ)

※ 温水タンク内に水が入っていると、漏電の恐れがあります。

### 4 本体取付ボルトから「ワッシャー」、「スプリングワッシャー」、「六角ナット」を外す

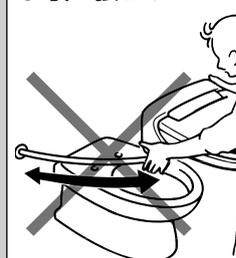


※ 手でゆるめにくい場合は工具（対辺 17mm）を使用してください。

#### 【注意】

- アダプターの Oリングにキズを付けないようにしてください。  
※ Oリングが切れたり、キズが付いたりすると漏水します。
- 温水タンクの水は、必ず抜いてください。  
※ 温水タンク内に水が入っていると、漏電の恐れがあります。
- ワッシャー類や本体取付ボルトなどの部品を紛失しないように注意してください。  
特に便器内に落とさないようにしてください。
- コード類や接続銅管を引っ張らないでください。  
※ 破損や漏水の恐れがあります。
- 本体の取外し時や清掃時には、ていねいに扱ってください。  
※ 漏水・故障の原因となります。
- 本体は、電源を入れたまま、絶対に傾けたり、裏返さないでください。  
※ 故障の原因になります。

● 引っ張らないで！



● 本体を傾けないで！



● 裏返さないで！

● 床に置かないで！

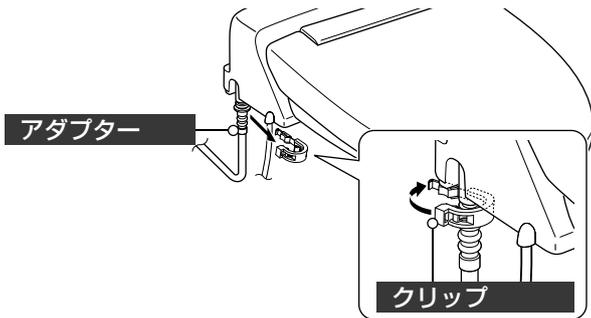


● 立てかけたりしないで！

## 本体の取外し（つづき）

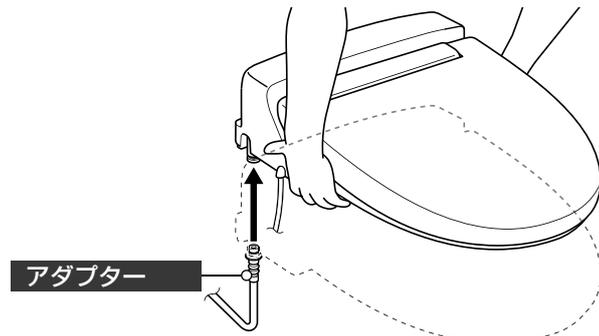
### 5 接続銅管のアダプターからクリップを外す (☞ 40 ページ)

- ※ このとき少量の水がこぼれますので、布などを下に置いてください。
- ※ フレキホース接続の場合は、クリップを外す必要はありません。



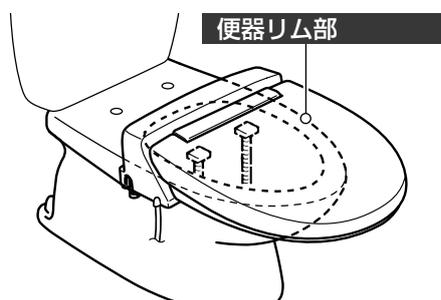
### 6 シャワートイレ本体を垂直に持ち上げる

- ※ 静かに持ち上げて、便器から外してください。



### 7 シャワートイレ本体を便器リム部に置く

- ※ 静かに置いてください。



#### [注意]

- 本体取付ボルトが便器にぶつからないように注意してください。  
※ 破損の原因になります。

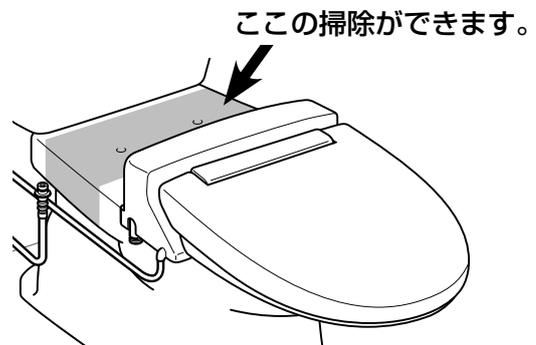
## 隠れた部分のお掃除

シャワートイレ本体の掃除は・・・

- 柔らかい布で水ぶきをしてください。
- お手入れには当社純正の「トイレ用おそうじティッシュ」または「シャワートイレお掃除クリーナー」(別売品)をおすすめします。(☞ 52 ページ)

便器部の掃除は・・・

- 便器の取扱説明書にしたがってください。



#### ⚠ 警告



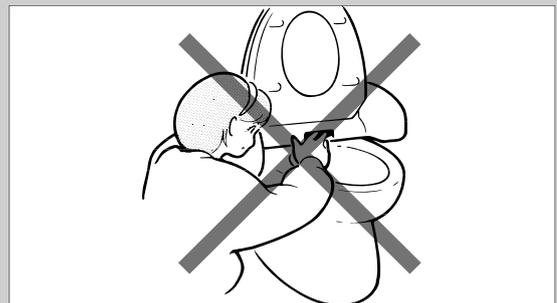
水かけ禁止

シャワートイレ本体に水や洗剤をかけない。

※ 感電・火災の原因になります。

#### [注意]

- 便器を掃除しているとき、洗剤が本体にかからないように注意してください。また、便器に洗剤が残らないように水ぶきしてから本体を取り付けてください。  
※ 洗剤が本体に付着すると故障の原因になります。
- 開口部やノズル付近に手や物を入れないでください。  
※ 手をケガしたり、故障の原因になります。

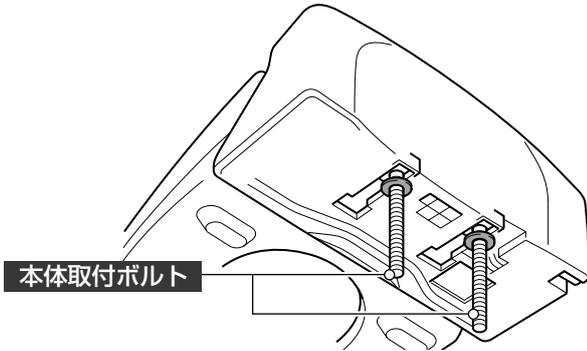




### 本体の組付け

#### 1 本体取付ボルトを確認する

※ 本体取付ボルトが確実に取り付けられていることを確認してください。



#### ■ もし本体取付ボルトが外れていたら

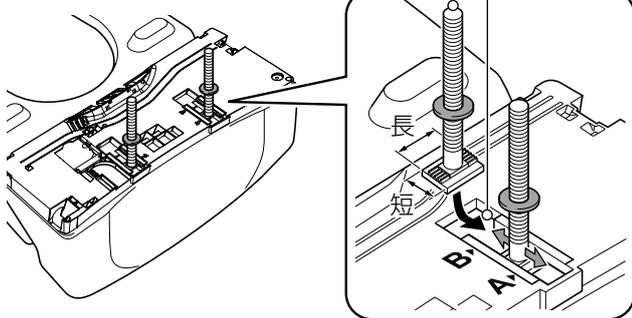
本体取付ボルトが外れていたら、本体裏面のボルト穴にはめ込みます。

便器のサイズに合わせて A・B を選択してください。

A 穴：標準便器用

B 穴：大型便器用

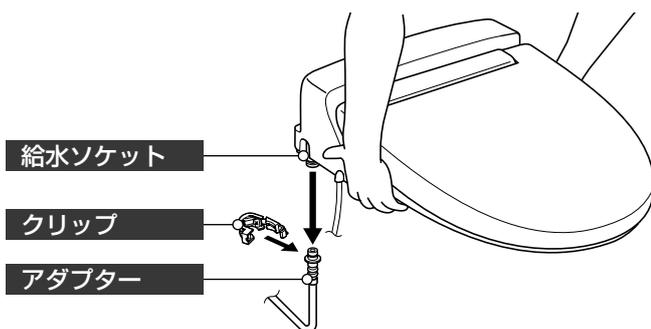
本体取付ボルト    ボルト穴



#### 2 シャワートイレ本体を便器に置く

※ 便器の便座取付穴に本体取付ボルトを差し込み、給水ソケットに接続配管のアダプターがはまるように、本体を設置してください。

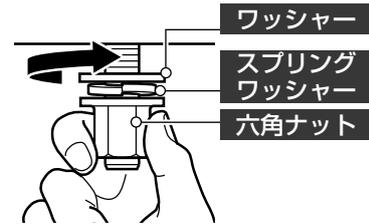
#### 3 接続銅管のアダプターと給水ソケットをクリップで固定する (☞ 40 ページ)



#### 4 シャワートイレ本体を固定する

① 本体取付ボルトにワッシャーとスプリングワッシャーを通し、六角ナットを取り付けます。

② 本体がガタつかないよう確実に固定します。  
(締付トルク 2.0 ~ 2.5N・m{20 ~ 25kgf・cm})



#### 5 「止水栓」を元の位置まで開く



#### 6 漏電遮断器を「入」にする

#### 7 試運転する (☞ 11 ページ)

※ 取付けが完了したら必ず試運転を行ってください。

#### 【注意】

- ナットの締付けは片利きのないように左右くりかえし、少しずつ行ってください。  
※ ズレの原因になります。
- ナットの締付後、本体が確実に固定されているか確認してください。  
※ 本体がズれる場合は、締付不足ですので、再度増締めをしてください。
- 手で締めにくい場合は、工具 (対辺 17mm) で増締めしてください。
- アダプターの O リングにキズを付けないようにしてください。  
※ O リングが切れたり、キズが付いたりすると漏水します。
- 接続銅管を無理に曲げないでください。  
※ つぶれて元に戻らなくなったり、給水しくなります。



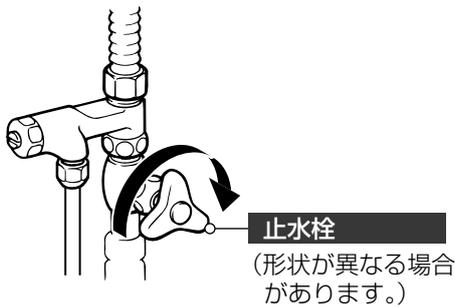
# シャワーが弱くなったら

長期間使用して便器洗浄やシャワーの勢いが弱くなりはじめたら、以下の手順でストレーナーの掃除を行ってください。(目安としては2年に1回程度です。)

## ストレーナーのお掃除のしかた〈配管内蔵タイプの場合〉

### 1 元配管の「止水栓」を閉めて、給水を止める

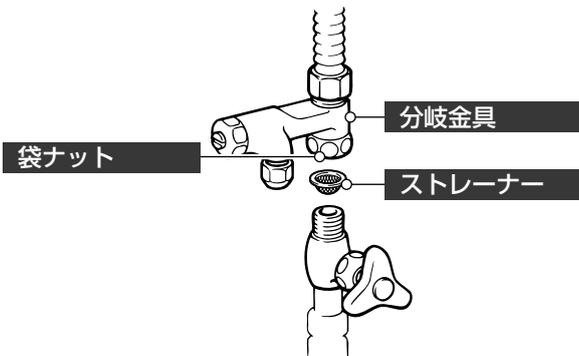
- ※ストレーナーが入っている配管の元にある止水栓を閉めます。
- ※止水栓は調節されているので、元の位置（どのくらい回したか）を覚えておいてください。



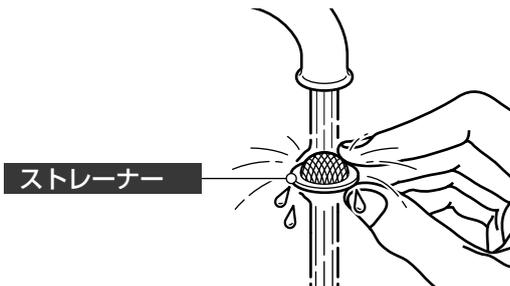
### 2 「ストレーナー」を挟み込んでいる「分岐金具」を外す

- ※袋ナットを緩めて、ストレーナーを挟み込んでいる分岐金具を外します。
- ※このとき少量の水がこぼれますので、洗面器などを下に置いてください。

### 3 「ストレーナー」を外す



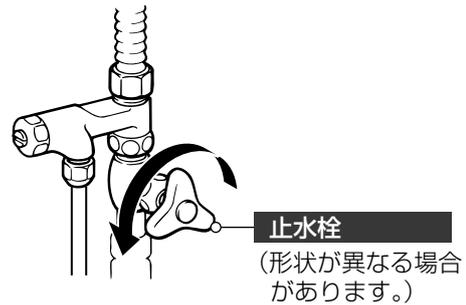
### 4 「ストレーナー」に付いているゴミを水洗いして完全に取り除く



### 5 「ストレーナー」を取り付ける

- ※逆の手順で、ストレーナーを取り付けます。
- ※ストレーナーの向きに注意してください。

### 6 元配管の「止水栓」を元の位置まで開く



### 7 「分岐金具」から水漏れしていないか確認する

#### ⚠ 注意



指示実行

- ストレーナーを外すときは、必ず元の止水栓を閉める。
- ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり閉める。
- ストレーナーを取り付ける際は、ゴミがパッキンに付着していないことを確認する。

※パッキンにゴミが付着していると、漏水し室内浸水の原因になります。

#### [注意]

- 接続銅管を無理に曲げないでください。  
※つぶれて元に戻らなくなったり、給水しなくなります。

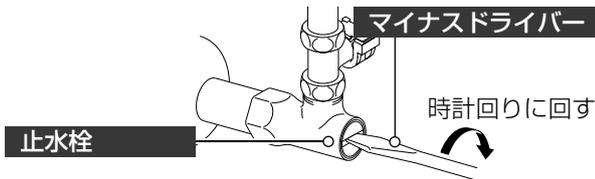


# シャワーが弱くなったら

## ストレーナーのお掃除のしかた〈本体左側面タイプの場合〉

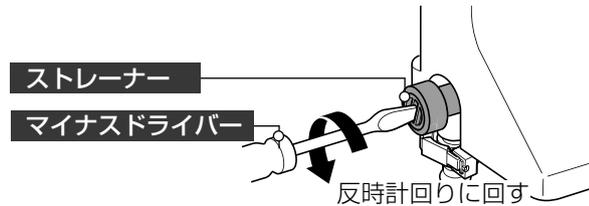
### 1 「止水栓」を閉めて、給水を止める

※ 止水栓は調節されているので、元の位置（どのくらい回したか）を覚えておいてください。

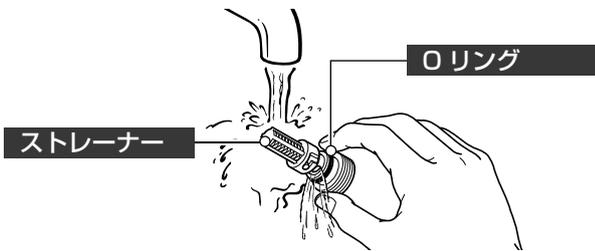


### 2 本体向かって左下の「ストレーナー」を工具で回して外す

※ このとき少量の水がこぼれますので、洗面器などを下に置いてください。



### 3 「ストレーナー」や「Oリング」に付いているゴミを水洗いして完全に取り除く



### ■ ストレーナーの汚れがひどい場合は

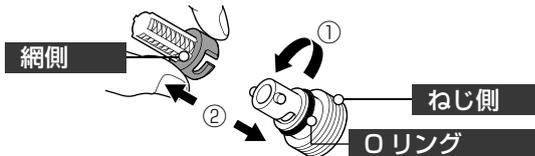
ストレーナーをねじ側と網側に外し、水洗いしてください。

※ Oリングにキズを付けないように注意してください。

Oリングが切れたり、キズが付いたりすると漏水します。

※ 鋭利な物などで、網にキズを付けないよう注意してください。

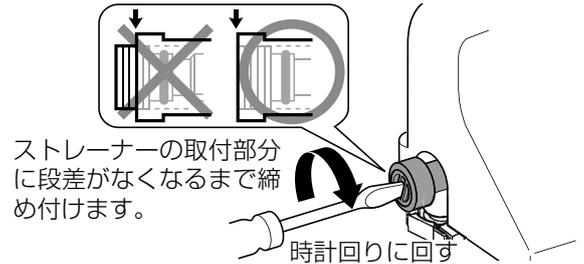
※ 網が破れるとゴミが侵入し故障の原因となります。



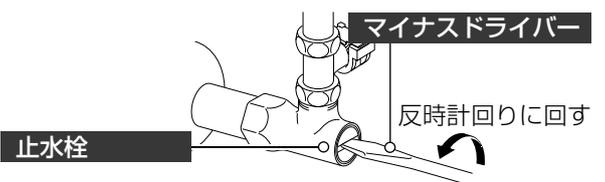
### 〔注意〕

- ストレーナーを外して水洗いした場合は、しっかりはまっていることを確認してください。

### 4 「ストレーナー」を工具で確実に取り付け



### 5 「止水栓」を元の位置まで開く



### 6 止水栓部から水漏れしていないか確認する

### ⚠ 注意



指示実行

- ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉める。
- ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり閉める。
- ストレーナーを取り付ける際は、ゴミがOリングに付着していないことを確認する。  
※ Oリングにゴミが付着していると、漏水し室内浸水の原因になります。

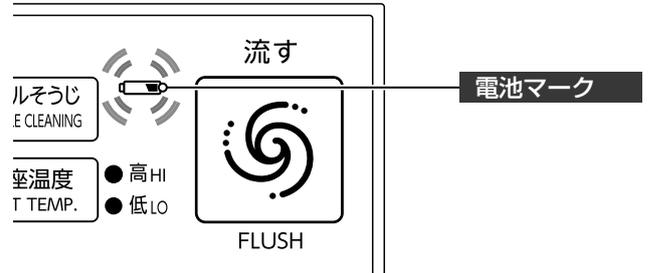


# リモコンの電池マークが点滅したら

リモコンの電池が消耗すると「電池マーク」が点滅します。(☞ 21 ページ)

## [注意]

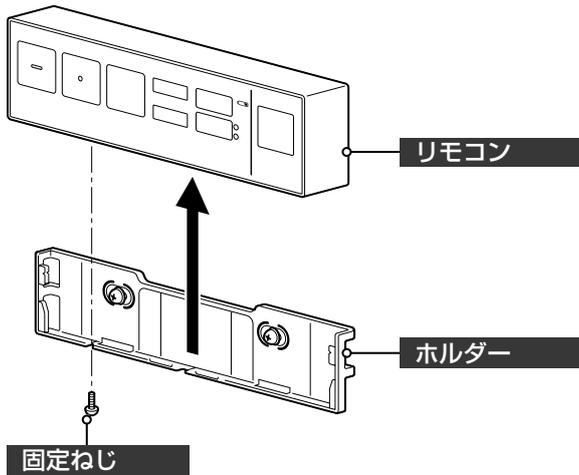
- 電池のプラスとマイナスの向きをリモコン表示通り正しく入れてください。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。
- 電池はリチウム単四形を使用してください。
- 電池交換時は、リモコンのスイッチに触れないように注意してください。



## リモコンの電池交換

- 1 「リモコン」を上を持ち上げて、「ホルダー」から外す

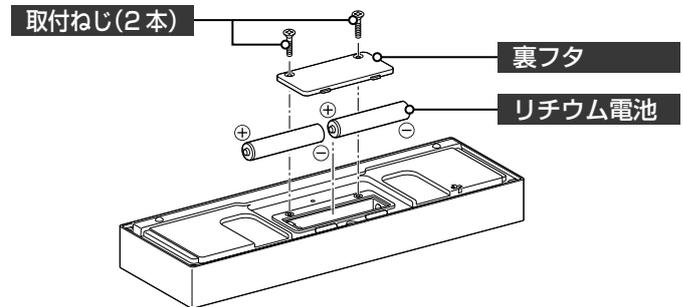
※ リモコン下側に固定ねじがある場合は、先に固定ねじを外してください。



- 2 取付ねじ(2本)をゆるめて「裏フタ」を外します。

- 3 新しい「電池」(リチウム単四形、2本)に取り替える

※ 電池交換時は、リモコンのスイッチに触れないように注意してください。



- 4 「裏フタ」を元通りにはめ、「リモコン」を「ホルダー」に上から差し込む

## [注意]

- 電池交換時は、パッキンのズレや外れ、ねじのゆるみに注意してください。
- ※ リモコン内部が侵水し、故障の原因になります。

## (参照)

- 電池マークは電池が消耗したときのみ点滅します。(通常は点滅しません)

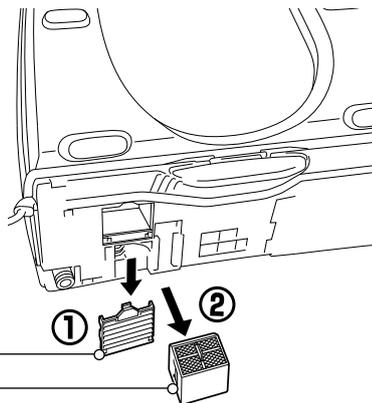


# 脱臭効果が弱くなったら〈脱臭付の場合〉

「脱臭カートリッジ」にホコリなどが付着すると十分な脱臭ができなくなります。ニオイが気になりだしたら、お手入れしてください。

## 脱臭カートリッジのお手入れのしかた

- ❶ 本体を便器から外す  
(☞ 31 ページ)
- ❷ 本体裏面にある「脱臭カートリッジ取付口」のフタを開け、脱臭カートリッジを取り出す  
(本体裏面)



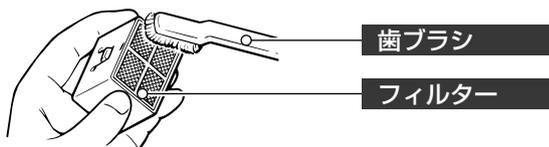
脱臭カートリッジ  
取付口のフタ

脱臭カートリッジ

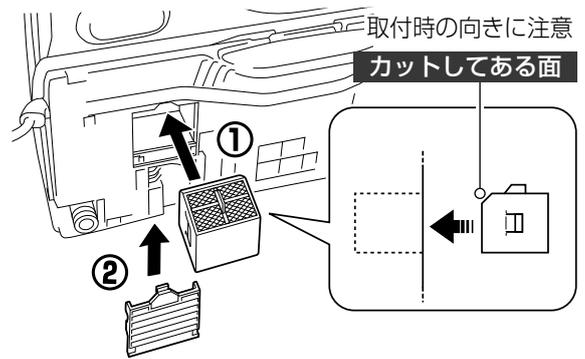
### 〔注意〕

- 「脱臭カートリッジ」本体は水洗いできません。

- ❸ 「フィルター部」のホコリなどを歯ブラシなどで取り除く



- ❹ 「脱臭カートリッジ」を組み付ける



- ❺ 本体を便器に取り付ける (☞ 33 ページ)

### ⚠ 注意



脱臭カートリッジ取付口の奥に指を入れない。

※ ケガの原因になります。



指示実行

脱臭カートリッジ組付け時に、脱臭カートリッジフタと本体の間に指を挟まないように注意する。

※ ケガの原因になります。

### ■ 再び使用するとき

必ず、ご使用前の準備と確認を行ってください。  
(☞ 11 ページ)

### ■ 「脱臭カートリッジ」のお取替えについて

お手入れしてもまだニオイが気になる場合、「脱臭カートリッジ」の寿命ですので、新品と交換してください。「脱臭カートリッジ」の寿命は、通常使用で約 7 年です。

※ 「脱臭カートリッジ」の寿命は、4 人家族（男性 2 人、女性 2 人）の平均使用時間を基本としています。

※ お取替用の「脱臭カートリッジ」のお求めは、「別売品のご案内」(☞ 52 ページ) をご覧ください。

### ■ 使用開始日の記入

シャワートイレ使用開始日を日付記入欄に記入し、「脱臭カートリッジ」交換目安としてください。また、交換後は新しい「脱臭カートリッジ」にある日付ラベルに使用開始日を記入してください。

シャワートイレ使用開始日をご記入ください。

年 月 日



# 長期間使用しないときは

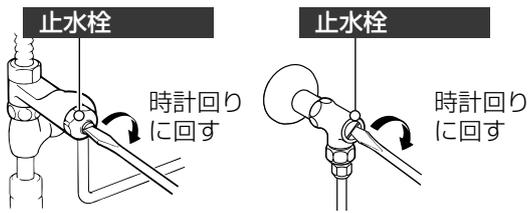
以下の場合には温水タンクの水抜きを必ず行い、止水栓を閉め、電源を抜いてください。

●長い間、シャワートイレを使用しないとき。(水が汚れて詰まりの原因になります。)

## 温水タンクの水抜きのしかた

### 1 「止水栓」を閉めて、給水を止める

※ 止水栓は調節されているので、元の位置(どのくらい回したか)を覚えておいてください。



### 2 洗浄ハンドルを操作して、ロータンク内の水を抜く

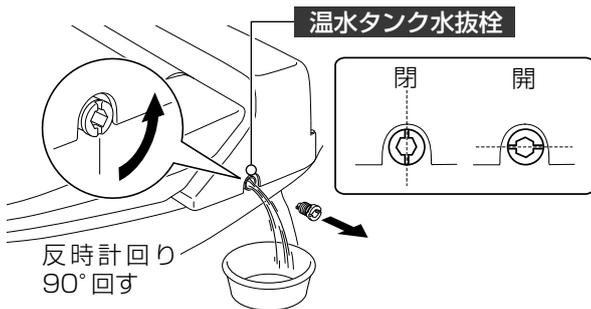
### 3 漏電遮断器を「切」にする

### 4 本体向かって右側の水抜栓を外して、温水タンクから水を抜く

あらかじめ水受け(約1L以上入るもの)を用意します。

マイナスドライバーを使って、水抜栓を反時計回りに90°回して外します。

※ 出し始めは水の勢いが強い場合がありますので、ご注意ください。

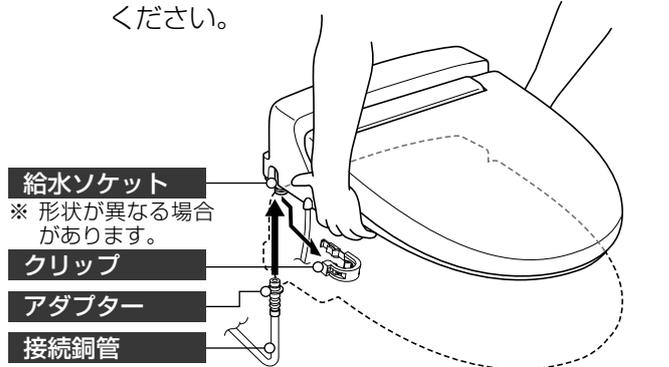


### 5 水抜き完了後、水抜栓を取り付ける

マイナスドライバーを使って、水抜栓を時計回りに90°回して確実に取り付けます。

### 6 給水ソケットから水を抜く

- ① 本体向かって左側の給水ソケットの下に洗面器などを置く
- ② クリップを外して、接続銅管を外す  
※ 接続銅管の外しかたは40ページを参照してください。



### 7 シャワートイレ本体を便器から取り外す

※ シャワートイレ本体の外しかたは31ページを参照してください。

- ④ 本体を傾けて、給水ソケットの穴から本体に残った水を抜く
- ⑤ シャワートイレ本体を便器に組み付ける
- ⑥ 接続銅管を取り付ける  
※ 取り付け方法は40ページを参照してください。



### 7 漏電遮断器を「入」にする

### 8 【おしり】を押し、本体バルブ内の水を抜く

※ 着座センサーを手で覆って【おしり】を押ししてください。

※ CW-US211型、US210型には着座センサーがありません。本操作を行う際は、止水栓を閉めるなど、誤ってシャワーが噴出しないようにご注意ください。

### 9 約5秒後、【止】を押す

#### ■再び使用するとき

必ず、ご使用前の準備と確認を行ってください。(11ページ)

※ 本体給水ホース内の部品が固着して、シャワーが出ないときがあります。その際は39ページの方法を試してみてください。



# 凍結しそうなときは

**注意** このシャワートイレは寒冷地仕様ではありません。凍結の恐れがある場合には取り付けないでください。

冬期、冷え込みが厳しいと、シャワートイレ内の水が凍って破損することがあります。凍結破損を防止するために必ず水抜きを行ってください。  
電源は切らないでください。

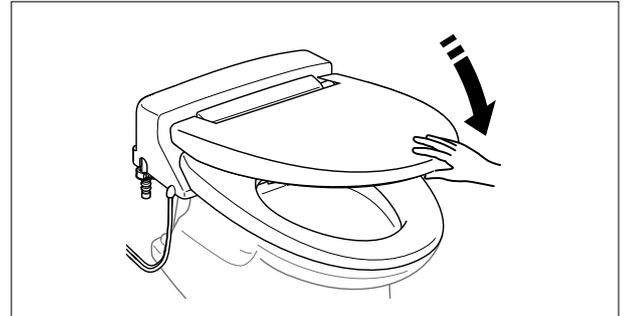
## 一般的な凍結防止方法

### 1 便座スイッチを「高」にして便フタを閉じる

節電を行っている場合は、節電を解除します。  
(節電付の場合)

### 2 必要であれば室内を暖房する

凍結の恐れのある地域では、できるだけ室内の暖房を行うようにしてください。

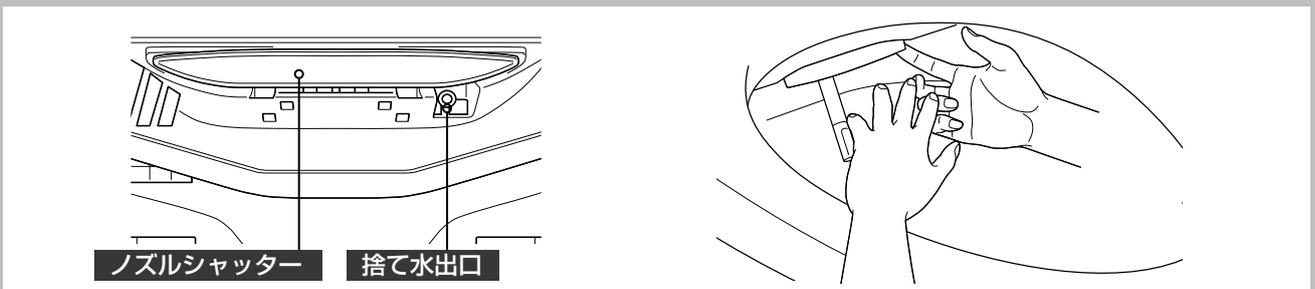


### ■もし凍結してシャワーが出なくなったら

万一、接続銅管や給水接続部が凍結し、シャワーが噴出しない場合は、温かいお湯に浸した布などで、接続銅管や給水接続部をゆっくり解凍するか、または室内を暖めて自然解凍を待ってください。

■長期間使用しなかった場合 (☞ 38 ページ)、再びご使用を開始して (☞ 11 ページ) シャワーが出なかったら本体給水ホース内の部品が固着していることがあります。固着を解除するために以下の方法を試してください。

1. 「ご使用前の準備と確認」のSTEP3 (☞ 12 ページ) で、ノズルの先端に手をかざしてシャワーを受け止めるときに、ノズルシャッターの右下部にある捨て水出口を指などで塞ぐ



2. 捨て水出口を塞いだまま、ノズルからシャワーが出ることを確認する

右手で捨て水出口を塞ぎ、左手でノズル先端に手をかざしてシャワーを受け止めてください。

※ノズルからシャワーが出たら、捨て水出口を塞いだ指をすぐに離してください。



3. 【止】を押して、シャワーを止める (☞ 12 ページ)

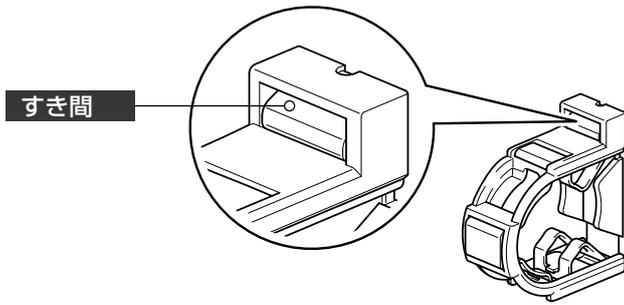
上記の方法を行ってもシャワーが出ない場合は、止水栓を閉め、漏電遮断器を「切」にして、お求めの取扱店または LIXIL 修理受付センターへご連絡ください。(☞ 50 ページ)



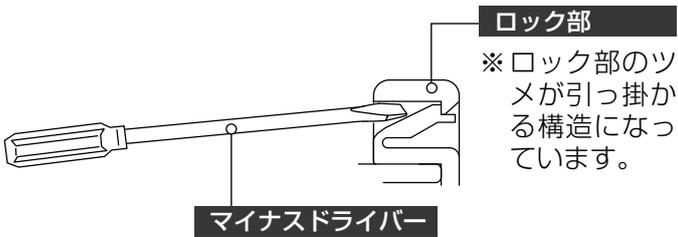
# 接続銅管を外すときは

## 接続銅管の外しかた

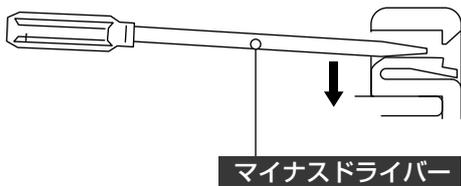
クリップを外してから、接続銅管を外してください。



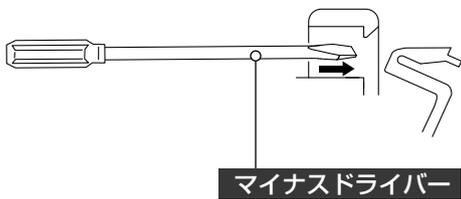
### 1 すき間にマイナスドライバーを差し込む



### 2 すき間に差し込んだマイナスドライバーを、箱状部分のつけ根方向に押し



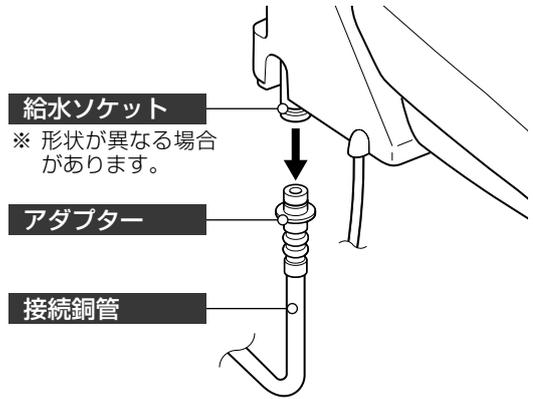
### 3 「2」の状態から前に押し、ツメを外す



※前に押しとき、ドライバーを少しひねりながら行くと、押しやすくなります。

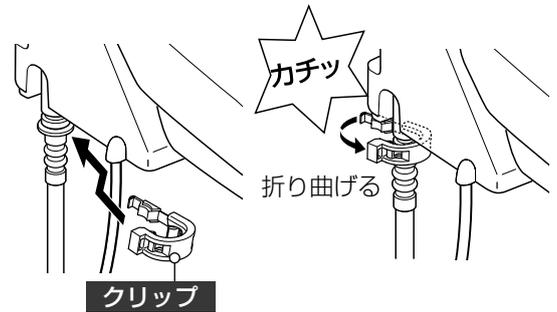
## 接続銅管の付けかた

### 1 給水ソケットと接続銅管を取り付ける



### 2 クリップを下図のとおり、“カチッ”と音がするまで取り付ける

※取付後、クリップを回し、確実に取り付けられていることを確認してください。また、接続銅管を軽く引き、確実に接続されていることを確認してください。



#### [注意]

- 「Oリング」にキズを付けないようにしてください。  
※漏水の原因になります。
- クリップはアダプターに、確実にハマっていることを確認してください。  
※はまっていないと接続銅管が外れ、漏水する恐れがあります。



# 修理を依頼する前に

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目を確認ください。  
 確認しても故障が直らない場合は、お求めの取扱店または LIXIL 修理受付センターにご相談ください。  
 保証期間内でも有料になることがありますので、下記項目や保証書の記載内容をよくご確認ください。

## 全機能

現象	原因	処置	ページ
すべての機能が動作しない (電源ランプが点灯しない)	電気がきていますか。	停電、漏電遮断器などを確認します。	—
	漏電していませんか。 電源ランプが消灯していませんか。	漏電遮断器を「切」にし、しばらくおいてから再び「入」にします。それでも作動しない場合は、 <b>漏電遮断器を「切」にし、修理を依頼してください。</b>	—
リモコンのスイッチを押しても動作しない (電源ランプは点灯している)	リモコンの電池が消耗していませんか。(電池ランプ点滅)	新しい電池に交換します。	36
	リモコン内の電池の⊕⊖の方向が間違っていないですか。	正しい方向に入れます。	36
	シャワートイレやリモコンの近くに金属物を置いていませんか。	金属物を移動してください。	—
	同梱以外のリモコンを取り付けていませんか。(シャワートイレ本体とリモコンはあらかじめ登録されていますので、同梱以外のペアで取り付けると作動しません。)	リモコンの登録をし直してください。	10

## おしり・ビデ洗浄

現象	原因	処置	ページ
シャワーが出ない	止水栓が閉じていませんか。	止水栓を反時計回りに回します。	11
	ストレーナーが目詰まりしていませんか。	ストレーナーの掃除をします。	34,35
	水道圧が低いんですか。洗浄強さが最弱付近になっていませんか。	洗浄強さの【+】を押します。 ※水道圧が低い場合、洗浄強さが最弱ではシャワーが出ないことがあります。	15,16
	〈着座センサー付の場合〉 着座センサーに汚れや水滴などが付着していませんか。	汚れや水滴などを取り除きます。	21
	〈着座センサー付の場合〉 着座センサーが検知していますか。	便座に深く座るなど、座りかたを変えます。	21
	〈着座センサー付の場合〉 着座センサーが検知しにくい衣服を着ていませんか。	着座センサーに、肌を検知させるようにします。	21
	温水タンクが満水になっていますか。	ご使用前の準備と確認を行います。	11,12
	長期間使用しないで、再びご使用を開始しましたか。	本体給水ホース内の部品が固着していることがあります。固着を解除する方法を試してみてください。	39

## おしり・ビデ洗浄

現象	原因	処置	ページ
シャワーが弱い	洗浄強さが弱になっていませんか。	洗浄強さの【+】を押します。洗浄強さを一番強くしてもまだ弱いと感じる場合、【ビデ】と【洗浄強さ+】を同じタイミングで2秒以上押しと、洗浄強さをさらに1段階強くすることができます。ただし、お湯切れが早くなるので注意してください。	19
シャワーが温かくない	長時間洗浄しましたか。	約10分で温かくなります。貯湯式のため、おしり（ビデ）の使用時間に応じてシャワーの温度が低下しますが、異常ではありません。	21
	〈スーパー節電機能付の場合〉 節電中ではありませんか。	節電を解除します。	18
ノズルシャッターが外れている (グラついている)	掃除中にブラシなどで引っ掛けて落としていませんか。	ノズルシャッターを正しく取り付けます。	26

故障かな?と思ったら

## 暖房便座

現象	原因	処置	ページ
便座が暖かくない	便座温度が適切に調節されていませんか。	【便座温度】を押し、適当な温度に調節します。	13
	〈スーパー節電機能付の場合〉 節電中ではありませんか。	節電を解除します。	18
	暖房便座を使用しない設定になっていませんか。	暖房便座を「入」にします。	19
	シャワー用の温水を温めている最中は、省エネに配慮し、便座のヒーターをOFFにします。しばらくお待ちください。		—
長く座っていると便座がぬるくなる	〈脱臭付の場合〉 1時間以上便座に座っていませんか。	1時間以上座り続けると、暖房便座が自動的に「切」の状態になります。便座から一度立ち上がり、座り直してください。	—



# 修理を依頼する前に

## 脱臭〈脱臭付の場合〉

現象	原因	処置	ページ
脱臭ファンが回りっぱなしになる	着座センサーが何かで覆われていませんか。	着座センサーを覆っているものを取り除きます。	12
	着座センサーが汚れていませんか。	センサー部をやわらかい布で水ぶきします。	—
	不適切な便フタカバーを使用していませんか。(着座センサーに布が掛かっていませんか。)	便フタカバーを外して使用してください。	—
脱臭ファンが回らない	脱臭が「切」にセットされていませんか。	脱臭を「入」にセットします。	14
	便座に2時間以上座っていませんか。	故障ではありません。便座に2時間以上座っていると、自動的に着座センサーが「切」になります。	—
脱臭効果が弱くなった(ニオイが気になる)	脱臭カートリッジにホコリなどが付着していませんか。	脱臭カートリッジを掃除します。	37
	脱臭カートリッジが寿命ではありませんか。	脱臭カートリッジを交換してください。	37,52

故障かな?と思ったら

## その他

現象	原因	処置	ページ
本体がガタつく、ずれる	六角ナットが緩んでいませんか。	六角ナットを締め直してください。	33
本体から“グググ”と音がする ●電源を入れたとき ●おしり・ビデ洗浄を止めたとき	故障ではありません。 シャワートイレが正常に作動するためにモーターが動いている音です。 洗浄強さの調節や洗浄位置の調節に、異常がなければ問題ありません。		—
電源ランプが点滅している	温水・便座のいずれかの機能に不具合が生じている。	点検時期が来ている、または故障していますので、お早めに点検・修理を依頼してください。	—
	点検時期が来ている。		—
便座裏側にある後ろ足（奥の出っぱり）が便器に着いていない（浮いている）	故障ではありません。 後ろ足（奥側の出っぱり）は浮く設計になっていますので、そのままご使用ください。		—
お買い上げ時の設定に戻したいとき	《便利な使い方》などで変更した機能を、全てお買い上げ時の設定に戻します。	1. 【止】と【おしり】と【ビデ】を同じタイミングで6秒以上押します。 2. 【おしり】と【洗浄強さ+】と【洗浄強さ-】を同じタイミングで2秒以上押します。	20
便座裏に水滴が付着する	シャワーの飛び散りにより便座裏に水滴が付着した。	こまめにふき取ってください。また、深く腰掛けてご使用いただければシャワーの飛び散りが少なくなります。	—
漏水している	温水タンク水抜栓がゆるんでいませんか。	温水タンク水抜栓を締めます。	38
	湿度が高く結露していませんか。	こまめにふき取ってください。また換気を十分にしてください。	—

故障かな？と思ったら



# 安全・安心にお使いいただくために

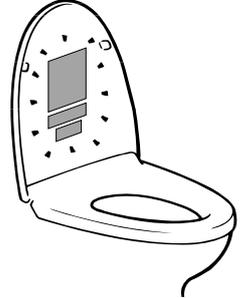
## 製品の長期使用に関する本体表示について

### (本体への表示内容)

●経年劣化により事故に至る恐れがあることをお知らせするために、本体に以下の内容の表示をしております。

#### ■製造年 (本体に西暦4桁で表示してあります。)

 <b>警告</b>	<b>【想定安全使用期間】 10年</b> 想定安全使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・ケガなどの事故に至る恐れがあります。
---------------	---



### (想定安全使用期間とは)

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で適正な取扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として想定されています。

この想定安全使用期間は無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を補償するものではありません。

#### ■標準使用条件

環境条件	電圧・周波数	AC100V・50/60Hz	機器の定格電圧・周波数による
	温度	20℃	JIS A4422 による
負荷条件	給水温度・給水圧	15℃・0.2MPa	JIS A4422 による
	定格負荷	製品仕様による標準設置状態	JIS A4422 による
想定時間	4人家族 (男性2人、女性2人) において、大便: 1回/日・人、小便男性: 4回/日・人、小便女性: 4回/日・人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ15秒間とする。		JIS A4422 による
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常的使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている。		

### ◇経年劣化について

「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生じる劣化をいいます。

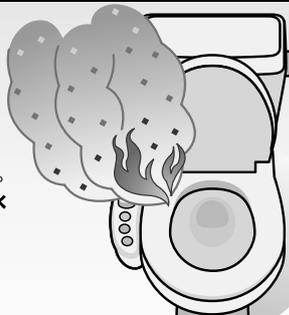
## 重大事故防止のためのお願い

# 温水洗浄便座は電気製品です

故障したままのご使用や長年のご使用は、電子・電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります

### 定期的な点検をおすすめします

安心してご使用いただくため、**定期的な点検 (有料)** をおすすめします。  
 また、**長期間 (10年以上)** ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。  
 販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。



### 故障したままで使わないでください

火災や感電、室内漏水の原因になります。  
 異常に気づいたら、**すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。**

### 温水洗浄便座 セルフ安全チェックポイント

次のような症状は、火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、すぐに販売店、工事店またはメーカーへご連絡してください。

- |  |  |   |
|--|--|---|
| <input type="checkbox"/> 便座のゴム足が外れている、ガタツキがある      | <input type="checkbox"/> 製品から水漏れしている (内部の電子・電気部品が被水) | <input type="checkbox"/> 電源コードが熱くなっている        |
| <input type="checkbox"/> 電源コードがねじれたり、便座で挟み込んだりしている | <input type="checkbox"/> 操作部のシールがめくれたり、ひび割れたりしている    | <input type="checkbox"/> 電源プラグの差込部が発熱・変色している  |
| <input type="checkbox"/> 便座にひびや割れがある               | <input type="checkbox"/> (内部の電子・電気部品が被水)             | <input type="checkbox"/> 便座が異常に熱いときや、冷たいときがある |

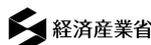
一般社団法人  
 発行元: **日本レストルーム工業会**

<http://www.sanitary-net.com/>

トイレナビ  検索



詳細はこちらをご覧ください



一般社団法人  
**リビングアメニティ協会**

## 1. 定期点検のおすすめ

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

### ■ 負圧破壊装置（バキュームブレーカー）の点検

- 負圧破壊装置（バキュームブレーカー）の点検の目安は、**取付けの日から6年後です。**

負圧破壊装置（バキュームブレーカー）が故障すると水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になりますので点検が必要です。

### ■ 摩耗・劣化する部品の点検

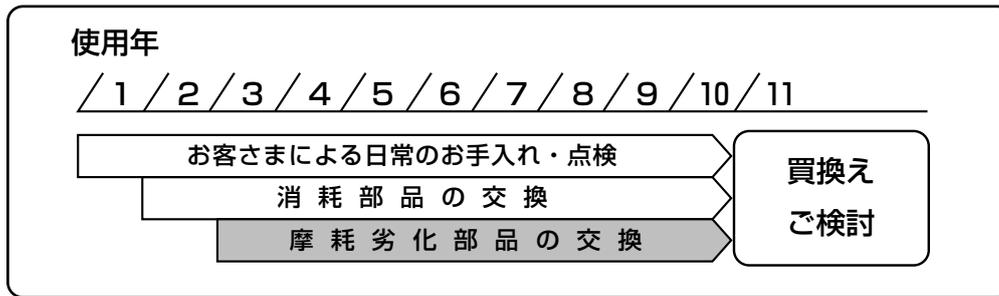
- 部品が摩耗・劣化すると水漏れなどの原因になりますので交換が必要です。

点検の目安は、**取付けの日から3年後です。**

- 摩耗・劣化する部品の例

例) 止水弁、温水タンク、洗浄ノズル、便座、便フタ、スローダウン、脱臭ファンなど

〈定期的な点検・部品交換の目安〉



### ■ 温泉地域および海岸付近など、特に腐食をおこしやすいところで使用される場合

### ■ 長期間のご使用により点検ランプが点灯した場合 (☞ 47 ページ)

定期点検については、LIXIL 修理受付センターまでご相談ください。

点検料金の内訳は、点検料（技術料）+出張料+部品代（交換した場合）です。



# 安全・安心にお使いいただくために

## 2. 点検時期お知らせ表示（タイムスタンプ）について

製品のご使用を開始して約 10 年経過後に、電源ランプが連続して 1 秒間に約 5 回の点滅を繰り返します。

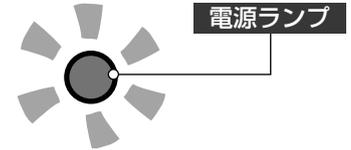
この表示は、お客さまにご安心してご使用いただくための機能であり、機器の故障ではなく、長年のご使用で製品が安全に使用されているか、また劣化や故障がないかを確認する点検時期がきたことをお知らせするものです。

当社では「おまかせ点検（有料）」をご用意しております。

この機会に、内部的な確認を含んだ点検をおすすめいたします。

※この表示は、LIXIL トータルサービスのサービスマンによる「おまかせ点検（有料）」をお受けいただき、安全を確認した上で消灯いたします。

※詳しくは、お客さま相談センターへお問い合わせください。（TEL 0120-179-400）



点検時期お知らせ表示機能「入」「切」の切替ができます。下記の要領で切り替えてください。

### ■切替方法

お買い上げ時は、「切」の状態となっています。「切」の状態では、製品を使用してから約 10 年が経過しても、点検時期お知らせ表示機能は表示されません。

#### 1 リモコンの【止】と【おしり】と【ビデ】を 同じタイミングで 6 秒以上押す

リモコンの便座温度「高」と「低」のランプが交互に点滅します。

※ 上記操作後、30 秒間何もしなかった場合は、元の状態に戻り、点検時期お知らせ表示機能の設定ができなくなります。

#### 2 リモコンの【ビデ】と【ノズルそうじ】を 同じタイミングで 2 秒以上押す

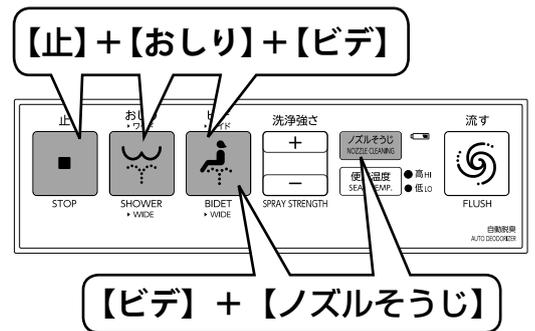
- 「入」の状態と同じ操作を行うと「切」になります。

< 点検時期お知らせ表示機能の「入」「切」を確認したいとき >

通常モード（リモコンの便座温度「高」と「低」のランプが点滅していない状態）で、【ビデ】と【ノズルそうじ】を同じタイミングで 2 秒以上押します。

「入」の場合は、本体表示部の電源ランプが 3 回点滅します。

「切」の場合は、本体表示部の電源ランプが 1 回点滅します。



点検時期お知らせ表示機能が表示されてから、おまかせ点検をお受けいただくまでの期間、下記の操作を行うことで、表示を約 6 ヶ月間非表示にすることができます。

### ■操作方法

- リモコンの【止】と【おしり】と【ビデ】を同じタイミングで 6 秒以上押した後、リモコンの【止】と【おしり】を同じタイミングで 2 秒以上押します。
- 元に戻すのも同じ方法で行います。

安全・安心にお使いいただくために

温水洗浄便座は電気製品です。長期間のご使用による経年劣化や、故障したままのご使用は事故に至る恐れがあります。故障の場合はすぐにご使用を中止し、販売店、工事店または LIXIL 修理受付センターまでご連絡ください。

## 3. セルフチェック項目

シャワートイレの日常的な安全点検は、ご自身で行うことができます。

下記のチェック項目をもとに、定期的な点検をお願いいたします。

故障を発見した場合や調子が悪い場合は、LIXIL 修理受付センターにご相談ください。

## 温水洗浄便座セルフチェック表

製品を末長くお使いいただくために、下のチェック項目により、定期的な点検をお願いいたします。

**セルフチェックを行う前に、シャワーや温風などの各機能が正常に作動するか確認してください。**

1つでも該当する場合 次のような症状は、火災や感電、室内浸水の原因になります。  
漏電遮断器を「切」にし止水栓を閉めて、直ちに販売店か工事店または LIXIL 修理受付センターまでご連絡ください。

	点検目安*	実施日					
<b>便座・便座コード</b> 便座や本体、便座コードに異常がある状態で使用を続けると、火災や感電の原因となります。							
 ① 本体や便座にひびや割れがありませんか？ ゴム足は外れていませんか？	年2回以上	//	//	//	//	//	//
 ② 便座が異常に熱いときや冷たいときはありますか？	月1回	//	//	//	//	//	//
 ③ 便座の開閉はスムーズですか？便座のガタツキはありますか？	年2回以上	//	//	//	//	//	//
<b>水漏れ</b> 本体や止水栓まわりから水漏れしている状態で使用を続けると、火災や感電、室内浸水の原因となります。							
 ④ 水漏れがありませんか？ 同時に、ロータンクの中の金具や浮き玉の動き、洗浄ハンドルの戻りなど、不具合がないことを確認してください。	年2回以上	//	//	//	//	//	//
<b>電源コード</b> 温水洗浄便座の電源コードに異常がある状態で使用を続けると、火災や感電の原因となります。							
 ⑤ 電源コードが熱くなっていますか？傷んだり、挟み込んだりしていませんか？	月1回	//	//	//	//	//	//
 ⑥ シャワートイレ本体・電源プラグ・コードが故障（異臭・異音）していませんか？	月1回	//	//	//	//	//	//

\*点検目安は当社おすすめの間隔です。

**セルフチェックを行う前に、本ページの温水洗浄便座セルフチェック表の部分をコピーしてお使いください。**



# アフターサービス

## 1. 修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かな?と思ったら」(☞ 41 ページ以降)を参照してください。  
それでも故障が直らない場合は、お求めの取扱店または LIXIL 修理受付センターにご相談ください。  
なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

- 取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合
- コードの傷みやコンセントのガタつき
- コンセントや電源プラグ、コードの過熱

上記の場合は、そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。必ずご相談ください。

## 他社製ロータンクにフルオート便器洗浄ユニットを取り付けている場合

ロータンク内の部品による不具合・故障において、フルオート便器洗浄ユニット以外の部品が原因の場合、保証の対象外となります。  
※フルオート便器洗浄ユニットとは、自動便器洗浄するためのユニットであり、洗浄ハンドルからモーター部、ハンドルレバーまでを示します。それ以外の部品(鎖・フロートゴムなど)は、保証の対象外となります。



### 警告



分解禁止

分解や改造は絶対に行わない。  
※感電・火災・ケガの原因になります。



指示実行

シャワートイレ本体や給水部から漏水した場合、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉める。  
※感電・火災・室内浸水の恐れがあります。



指示実行

シャワートイレ本体、電源プラグやコードが故障(異音・異臭・発煙・高温・割れ・漏水)した場合、ただちにコンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉め、修理を依頼し、故障したまま使用しない。  
※感電・火災・漏水の恐れがあります。

## 2. 保証書をご覧ください

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。  
記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から2年間です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

## 3. 修理を依頼されるとき

### ■ 保証期間中の修理

修理に際しては、必ず保証書をご提示ください。  
保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

### ■ 連絡していただきたい内容

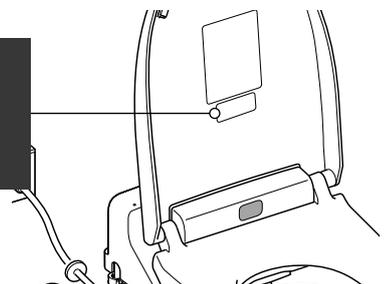
1. ご住所・ご氏名・電話番号
2. 品名・品番・色番・製造番号  
(便フタ裏または製品本体に貼ってある表示をご覧ください。)
3. お取付日(保証書をご覧ください。)
4. 故障内容・異常の状況(できるだけ詳しく)
5. 訪問ご希望日

※ご登録などをされる際には、便フタ裏または製品本体に貼ってある表示が必要となります。決してはがさないようにしてください。

### ■ 保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、  
お客さまのご要望により有料修理いたします。  
料金の内訳は、技術料+出張料+部品代です。

品名  
品番  
色番  
製造番号



#### 4. 補修用性能部品の最低保有期間

シャワートイレの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後 12 年です。  
 点検・修理の申し込みの際にお問い合わせください。  
 保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますのでご了承ください。  
 ※ 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

#### 5. 商品についての使い方・お手入れ方法などのお問い合わせは

##### 商品のお問い合わせ



LIXIL お客様相談センターへ  
**TEL ☎ 0120-179-400**  
**FAX ☎ 0120-179-430**

※上記番号がご利用いただけない場合は、下記をご利用ください。  
 TEL 0562-40-4050  
 FAX 0562-40-4053

【受付時間】 平日 9:00 ~ 18:00  
 土・日・祝日 9:00 ~ 17:00  
 ※ゴールデンウィーク・夏期休暇・年末年始休み

#### 6. 商品についての修理・定期点検のご依頼は

##### 修理・点検のご依頼



製品品番がご不明な場合は、お客さま  
 相談センターへお問い合わせください。

LIXIL 修理受付センターへ  
**TEL ☎ 0120-179-411**  
**FAX ☎ 0120-179-456**

【受付時間】 9:00 ~ 19:00  
 (365日受付)

#### 7. 延長保証について

通常、保証期間は 2 年間ですが、「所有者登録」されますと無料でさらに延長されます。  
 Web からご登録いただくか、同梱の「所有者登録ハガキ」に必要事項を記入し、郵送してください。  
 ※ 詳しくはご購入時にお渡しの「保証書・所有者登録のお願い」をご覧ください。  
 ※ 非住宅でご使用の場合は、Web からのご登録のみとなり、保証期間は 1 年の延長となります。



# アフターサービス

## 8. 登録手順

### ■ Web の場合

当社公式サイト「アフターサポート」からご登録をお願いします。

<http://www.lixil.co.jp/support/>

※ご登録にはメールアドレスが必要になります。

※携帯電話・スマートフォンはこちら

[http://www.lixil.co.jp/scripts/owner\\_t/](http://www.lixil.co.jp/scripts/owner_t/)



1. 所有者登録フォームに必要事項を入力し「登録」ボタンを押してご登録ください。
2. よろしければ、アンケートにお答えください。今後の商品開発の参考とさせていただきます。
3. 保証書に製造番号、品名・品番をご記入ください。  
※製造番号・品名・品番は便フタまたは製品本体の表示をご覧ください。  
(取扱説明書のアフターサービスを参照ください。)
4. 所有者登録完了後、「所有者登録マイページ / 登録製品一覧」から延長保証書をご確認ください。

### ■ ハガキの場合

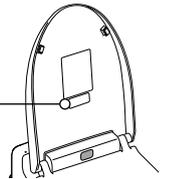
同封のハガキにてご登録をお願いします。

※非住宅でご使用のお客さまは Web のみのご登録となります。

※切手は不要です。また万一有効期限が過ぎていてもそのまま投函ください。

1. シャワートイレ所有者登録ハガキに必要事項をご記入ください。  
※記入もれがありますと、登録できない場合があります。フリガナも必ずご記入ください。  
※取付日は必ずご記入ください。  
※電話番号は延長保証書が宛先不明で返送された際の確認などに必要です。必ずご記入ください。
2. 保証書に製造番号、品名・品番をご記入ください。また、ハガキ投函後にハガキご郵送日をご記入ください。  
※製造番号・品名・品番は便フタまたは製品本体の表示をご覧ください。  
(取扱説明書のアフターサービスを参照ください。)
3. 所有者登録完了後に延長保証書をご登録いただいたご住所にお送りいたします。  
当社から2ヶ月を目途に郵送させていただきます。届きましたら、この書面とあわせて大切に保管してください。お手元に届かないときは、申込みが受理されていない可能性があります。お客さま保守センターにお問い合わせください。

製造番号  
品名  
品番



所有者登録・延長保証のお問い合わせは、

お客さま保守センターまで

受付時間 / 平日 10:00 ~ 17:00 ※土日祝・夏期・年末年始の休みは受け付けておりません。

TEL ☎ 0120-179-473

## 9. 個人情報のお取扱いについて

ご登録いただいたお客さまの情報は、次の目的に利用させていただきます。

- ・お客さまに対してダイレクトメール、電子メール等による情報（製品安全に関する大切なお知らせ、当社商品・サービスに関わる情報など）をご提供するため
- ・所有者登録の特典やキャンペーン等で当選したプレゼントをお客さまにお届けするため
- ・商品やサービスについてお客さまの利用状況や満足度を調査するため

個人情報の取扱いについての詳細は、当社ホームページ「プライバシーポリシー」をご覧ください。



## 別売品のご案内

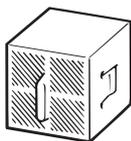
当社では、快適なトイレ空間作りのお手伝いとして、シャワートイレのメンテナンス用品をはじめとする、数々の別売品を用意しております。

## 別売品について

## ■ 脱臭カートリッジ (品番：CWA-29)

脱臭カートリッジの寿命は、約7年です。ニオイが気になりだしたら交換してください。

(☞ 37 ページ)

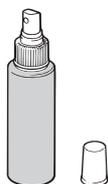


## ■ シャワートイレお掃除クリーナー (品番：CWA-20)

プラスチックを傷めないスプレー式シャワートイレ専用洗剤です。シュッと吹きかけて、ただふき取るだけ。

脱臭剤配合で便器にもご使用になれます。

(☞ 24、32 ページ)

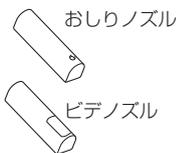


## ■ おしりノズル先端 (品番：CWA-238)

## ■ ビデノズル先端 (品番：CWA-239)

汚れが気になるときに交換できます。ノズル先端をいつも清潔に保てます。

(☞ 29 ページ)



## ■ トイレ用おそうじティッシュ (品番：CWA-36-4SET)

プラスチックを傷めず、除菌効果に優れたトイレ専用ウェットティッシュです。

(☞ 24、32 ページ)

使用後、便器にそのまま流せます。



## ■ ノズルシャッター (品番：CWA-216)

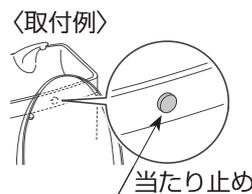
汚れが気になるときに交換できます。

ノズルまわりをいつも清潔に保てます。(☞ 26 ページ)



## ■ 当たり止め (品番：75-2608)

便フタや便座がロータンクフタや窓枠・壁・甲板などに当たる場合は、当たり音・傷などの軽減のため、当たり止めを貼り付けてください。



## 別売品の購入方法



## ■ 直接、購入される場合

当社商品の販売店でお求めください。

## ■ 宅配サービスをご利用される場合

宅配サービスでは送料が別途必要となります。ご注文の商品によって異なりますが、ご注文確認後7日～10日以内で発送させていただきます(但し、夏季休暇、年末年始、ゴールデンウィークを除きます)。

お支払方法は代引きでのお支払い(代金引換決済)のみとなります(振込み、クレジット支払いなどは不可となります)。その他配送料金などの詳細は、下記のフリーダイヤルもしくはホームページにてご確認ください。



## LIXIL 水まわり部品公式通販サイト

LIXIL PARTS SHOP

Web

<http://parts-shop.lixil.co.jp/>

※インターネットではお取り扱いしていない商品もございます。部品の特定をご希望の場合は、お客さま相談センターへお問い合わせください。



## LIXIL パーツショップ水まわり部品販売窓口

TEL ☎ 0120-126-015

受付時間 平日 9:00～17:00  
(土日祝日・ゴールデンウィーク・夏期休暇・年末年始休み)



## 仕様

グ レ ー ド	US221Q-NE 型 US221-NE 型 US220-NE 型	US211-NE 型 US210-NE 型	US221-NEBC 型		
	脱臭付き	—	脱臭付き		
定 格 電 源	AC100V 50/60Hz				
定 格 消 費 電 力	165W				
省 エ ネ 区 分	貯湯式				
年 間 消 費 電 力 量 ※ 1	共用：172kWh/年 (節電機能切時：239kWh/年) 小型：168kWh/年 (節電機能切時：233kWh/年)	— (便フタ無しのため)			
使用水道 圧 範 囲	最低必要圧力	0.06MPa (流動圧)			
	最高水圧	0.75MPa (静水圧)			
使 用 温 度 範 囲	0℃～40℃				
商 品 寸 法	US221,211 型：幅 425mm × 奥行 547mm × 高さ 158mm US220,210 型：幅 402mm × 奥行 497mm × 高さ 158mm	幅 425mm × 奥行 539mm × 高さ 158mm			
商 品 質 量	約 4.5kg				
電 源 コ ー ド	有効長さ：5.3m 直結式	有効長さ：1.0m (漏電保護機能、アースコード付)			
機 能 部	洗 浄	給 水 方 式	水道直結式		
		給湯方式(タンク容量)	貯湯式(0.68L)		
		おしり吐水量	0.30～0.50L/分(6段階調節) 供給水圧0.2MPaのとき		
		ビデ吐水量	0.35～0.50L/分(6段階調節) 供給水圧0.2MPaのとき		
		温 水 温 度	約 38℃ スーパー節電設定時：約 36℃【US221-NE 型、US220-NE 型のみ】		
		ヒ ー タ ー 容 量	150W		
		安 全 装 置	温度ヒューズ・高温感知スイッチ・空焚き防止フロートスイッチ		
	暖房便座	表 面 温 度	使用時：約 28℃、36℃* <sup>2</sup> (計2段階) スーパー節電時：約 27℃・30℃【US221-NE 型、US220-NE 型のみ】		
		ヒ ー タ ー 容 量	共用：48W 小型：45W		
		安 全 装 置	温度ヒューズ		
	脱 臭	脱 臭 方 式	脱臭カートリッジによる化学吸着方式	—	脱臭カートリッジによる化学吸着方式
		脱 臭 能 力	パワー脱臭時：0.08m <sup>3</sup> /分	—	パワー脱臭時：0.08m <sup>3</sup> /分
	リ モ コ ン	寸 法	幅 200mm × 奥行 25mm × 高さ 60mm		
通 信 方 式		電波式			
電 源		リチウム電池			

※ 1：省エネ法(2012年度基準)に基づいた測定値。

※ 2：省エネに配慮して、便座温度は最高 36℃としております。使用環境によっては便座が冷たいと感じる場合があります。トイレを使用しないときは便フタを閉じておくと便座の保温性が向上し、省エネ効果があります。

## 【注意】

●この商品は、日本国内向け仕様です。海外での使用は、おやめください。

# 修理・お取扱いのご相談

よくお読みください

修理を依頼する前に  
ご確認ください

- 知っておけば便利で安心.....21 ~ 22 ページ
- 故障かな?と思ったら.....41 ~ 44 ページ

上記を確認しても  
改善しない場合

## まず、お求めの取扱店へご相談ください。

お問い合わせの際は、修理対象商品の下記内容をご確認ください。

トイレ：シリーズ名、品番

※ 左記内容が確認されていると、スムーズな修理対応が行えます。確認できる範囲で構いません。ご協力よろしくお願いします。

取扱店	ご購入年月日	年	月
	TEL ( )	-	

※ お取扱店がわからない・ご連絡できない場合は、下記のお客さま窓口へお問い合わせください。

## お客さま窓口

LIXIL 公式 HP  
お客さまサポート



リクシル お客さまサポート

検索

<http://www.lixil.co.jp/support/>

●メールでのお問い合わせ、Web 修理受付、Web パーツ販売をご利用いただけます。その他コンテンツ  
Q & A、所有者登録、長期保証サービスお申込み、お手入れ動画などがございます。

商品のお問い合わせ



LIXIL お客さま相談センターへ

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

※上記番号がご利用いただけない場合は、下記をご利用ください。

TEL 0562-40-4050

FAX 0562-40-4053

【受付時間】 平日 9:00 ~ 18:00

土・日・祝日 9:00 ~ 17:00

※ゴールデンウィーク・夏期休暇・年末年始休み

修理・点検のご依頼



製品品番が不明な場合は、お客さま相談センターへお問い合わせください。

LIXIL 修理受付センターへ

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

【受付時間】 9:00 ~ 19:00  
(365日受付)



Web 窓口は上記から

別売品のご購入



部品の特定をご希望の場合は、お客さま相談センターへお問い合わせください。

LIXIL パーツショップ 〔水まわり〕  
〔部品販売〕 へ

TEL ☎ 0120-126-015

<http://parts-shop.lixil.co.jp/>

【受付時間】 平日 9:00 ~ 17:00

※土日祝日・ゴールデンウィーク・夏期休暇・年末年始休み

●パーツショップは、お客さまご自身でお取換えいただける部品を宅配サービスにて取扱いする窓口です。お取換え作業時に特別な資格、技術が必要なものや、安全性に関わる部品は取扱っていません。



### 個人情報のお取扱いについて

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/>